

西新宿スマートシティプロジェクト

～「つながる街」西新宿を目指して～

令和3年度 第3回協議会

2021年12月22日
(11：00～12：00)

議事次第

議事次第

- | | |
|---|------------------|
| 1. 開会の挨拶（宮坂副知事） | 《挨拶3分、説明2分－累計5分》 |
| 2. 協議会参加者紹介 | 《説明1分－累計6分》 |
| 3. 協議会の進め方・スケジュールの確認 | 《説明1分－累計7分》 |
| 4. 【広報・巻き込みTF】
「西新宿Smart City WEEK 2022」・取組の実施状況の報告 | 《説明10分－累計17分》 |
| 5. 【課題解決PT・都市OS検討PT】
各テーマ進捗状況、
「西新宿Smart City WEEK 2022」に向けた取組の報告 | 《説明23分－累計40分》 |
| 6. 【仮説検証PT】
課題調査状況の報告 | 《説明3分－累計43分》 |
| 7. 意見交換 | 《質疑15分－累計58分》 |
| 8. 閉会の挨拶 | 《挨拶2分－累計60分》 |

1. 開会の挨拶

議事次第

目的

- 「西新宿Smart City WEEK 2022」の概要を確認すること
- 西新宿スマートシティ協議会における各取組の進捗状況を確認すること
- 今後の取組スケジュールを確認すること

議事次第

1. 開会の挨拶（宮坂副知事）《挨拶3分、説明2分－累計5分》
2. 協議会参加者紹介《説明1分－累計6分》
3. 協議会の進め方・スケジュールの確認《説明1分－累計7分》
4. 【広報・巻き込みTF】
「西新宿Smart City WEEK 2022」・取組の実施状況の報告《説明10分－累計17分》
5. 【課題解決PT・都市OS検討PT】
各テーマ進捗状況、
「西新宿Smart City WEEK 2022」に向けた取組の報告《説明23分－累計40分》
6. 【仮説検証PT】
課題調査状況の報告《説明3分－累計43分》
7. 意見交換《質疑15分－累計58分》
8. 閉会の挨拶《挨拶2分－累計60分》

2. 協議会参加者紹介

3. 協議会の進め方・スケジュールの確認

西新宿スマートシティ協議会の概要：背景

スマート東京先行実施エリアとして西新宿のスマートシティ化を推進

世界をリードする東京実現に向けたビジョン

デジタルの力で東京のポテンシャルを引き出し、都民が質の高い生活を送る「スマート東京」（東京版Society5.0）

「電波の道」で、いつでも、誰でも、
どこでも「つながる東京」を実現する

データ共有と活用の仕組みをつくり、
行政サービスの質を向上させる

行政のデジタルトランスフォーメーションを強力に進める

セーフシティ



ダイバーシティ

スマートシティ

※QOL：Quality of Life（生活の質）

「スマート東京」先行実施エリア（5Gと先端技術を活用した分野横断的なサービスの都市実装）

西新宿※



都心部



ベイエリア



南大沢（東京都立大学）※



島しょ地域



※TOKYO Data Highway重点整備エリア

出所：「未来の東京」戦略

西新宿スマートシティ協議会の概要：目的・運営方針

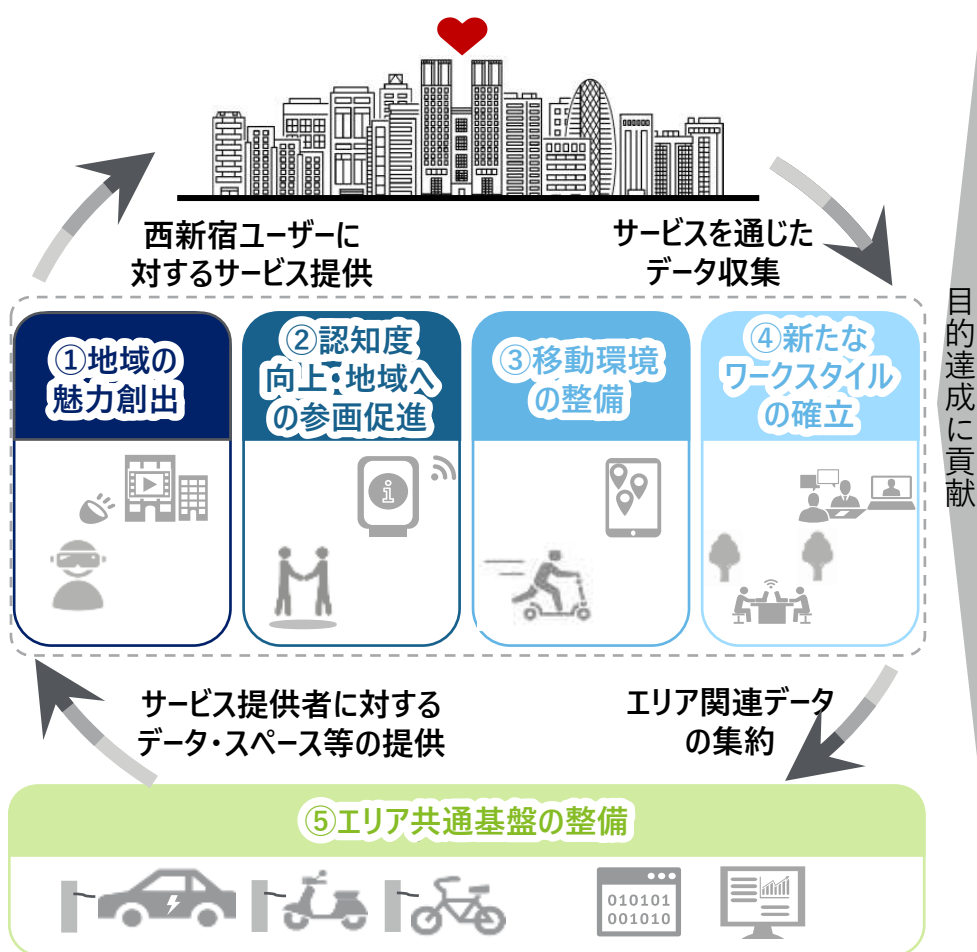
協議会の組織としての将来像、使命、価値観を設定し、目的達成に貢献

協議会が西新宿エリアで実施する取組

協議会の運営方針

協議会の
目的

デジタル技術を活用することで人と人、人と都市をつなげ、西新宿に関わる人のQOL向上に貢献



VISION

西新宿スマートシティ協議会の
(組織としての) 将来像 (状態)

目指す姿の実現に向けた課題解決に資する、
“デジタル技術を活用したアイデア・サービス
が継続的に創出されるモデル”を確立していること
※目指す姿や課題は常にアップデートする

公共性を有し、未来への投資ができる行政
が主体的に関与するプロジェクトとしての特徴

MISSION

西新宿スマートシティ協議会が果たすべき使命

エリアのQOL向上のため
誰もが失敗を恐れずスピード感を持って挑戦できる
環境を作り上げること
※価値ある失敗を生むことも重要 (アジャイル思考)

VALUE

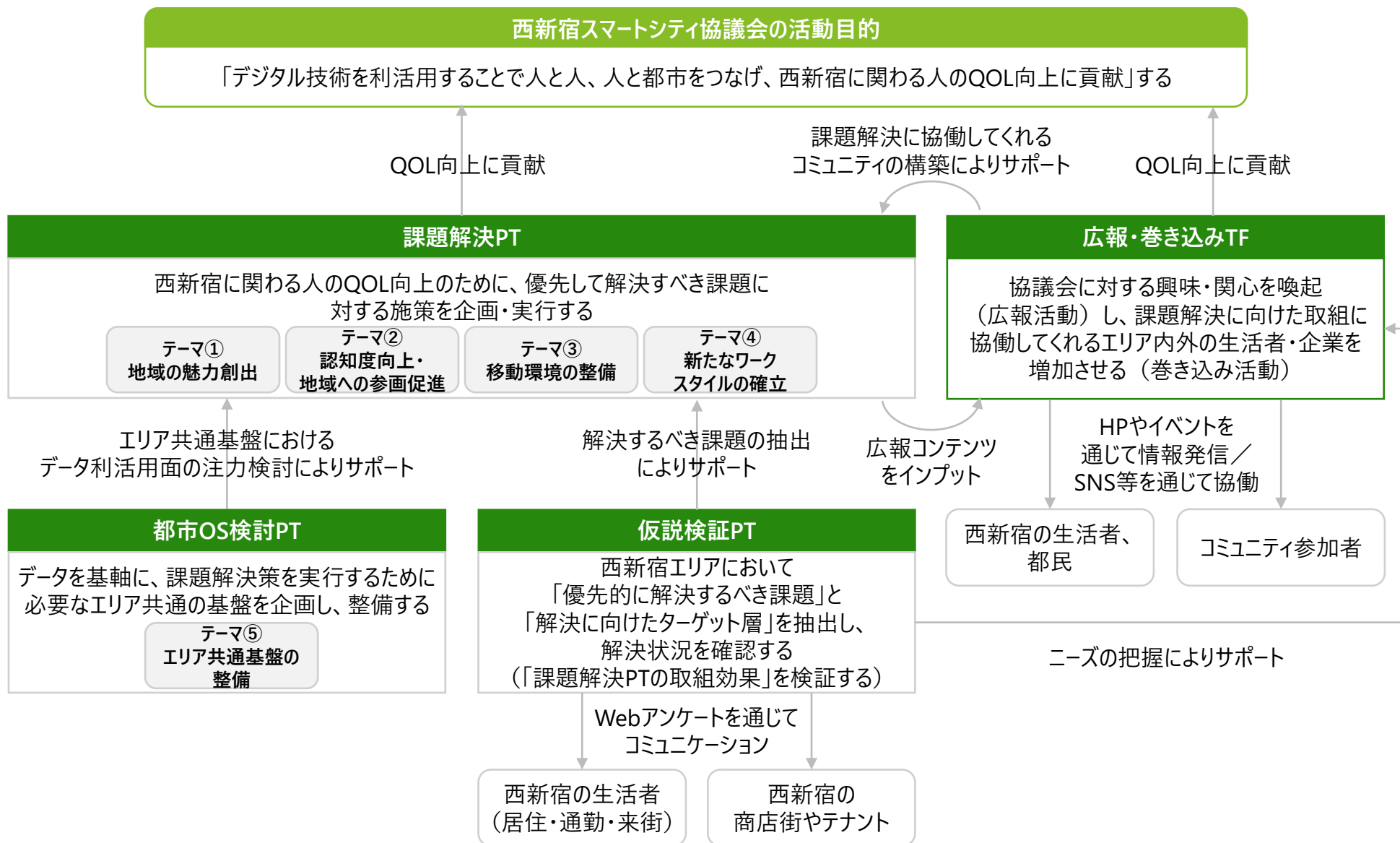
使命を果たす上で、西新宿スマートシティ協議会が
大事にする価値観

エリア内外の官民多業種の組織・団体や、
多様な個人が有機的に繋がり、互いの強みを
活かしかうこと

多様な民間が連携するエリアとしての特徴

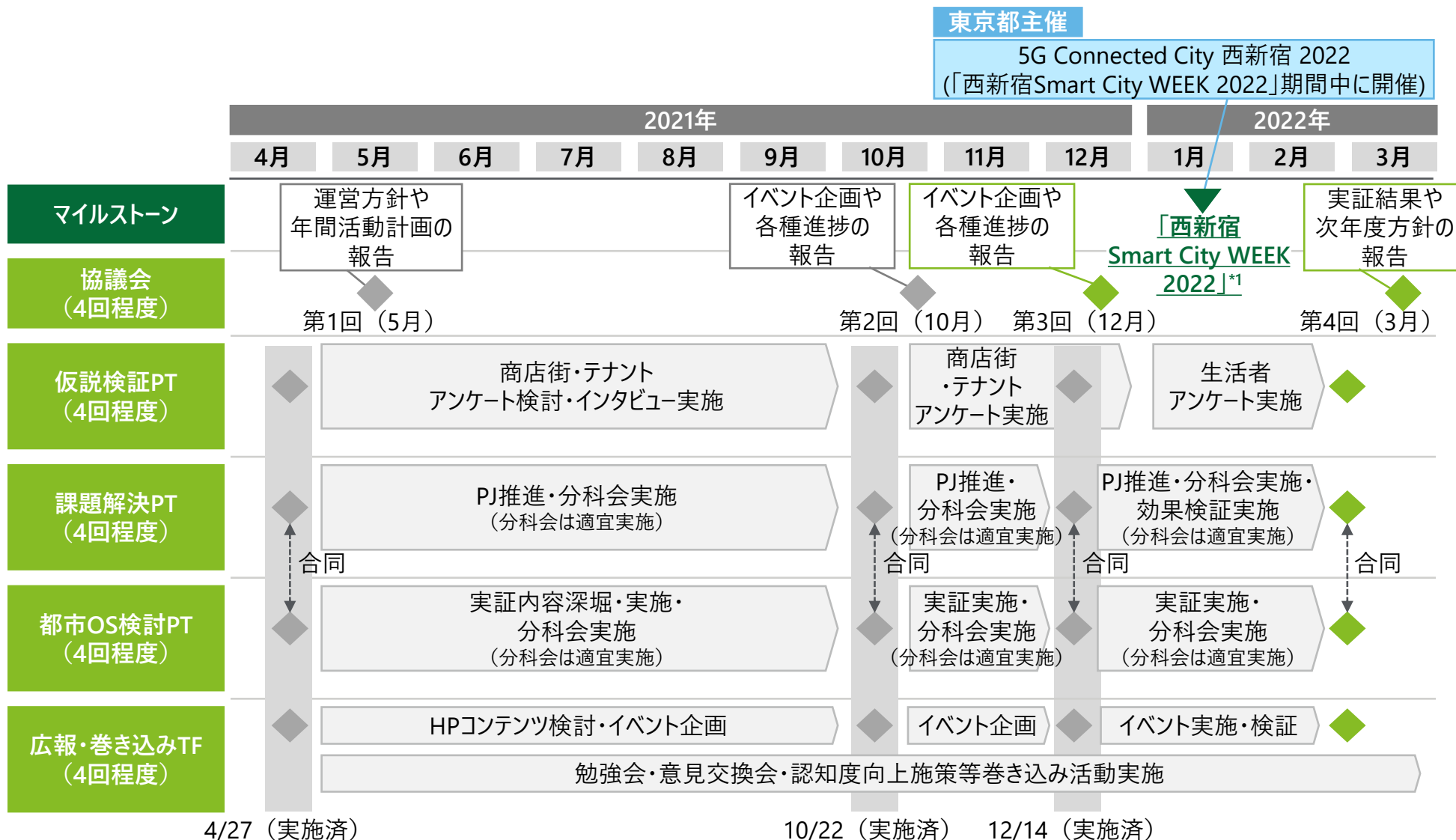
協議会における各PT/TFの位置づけ

協議会の目的達成に向け、課題解決策の推進や広報活動を通じた機運醸成を図る



R3年度会議体実施スケジュール全体像

2022年1月の「西新宿Smart City WEEK 2022」をマイルストーンとし、各PT/TFの活動を推進



*1： COVID-19の状況を鑑みて開催時期を11月から変更。合わせてその他スケジュールも変更

4.【広報・巻き込みTF】 「西新宿Smart City WEEK 2022」・ 取組の実施状況の報告

広報・巻き込みTFの実施方針案

本日は、「西新宿Smart City WEEK 2022」企画状況と広報・巻き込み活動状況を報告

ミッション	■ 西新宿スマートシティ協議会の取組に協働してくれる個人・企業との繋がりをつくり、コミュニティ化すること ■ 西新宿スマートシティ協議会の方針に共感し、主体的に取組を企画・実行してくれる個人・企業を増やすこと ■ 今年度は「西新宿Smart City WEEK 2022」をマイルストーンとし、協議会の取組を広報すること
参加者	■ 環境改善委員会 ■ 東京都 ■ 新宿区 ■ フェロー
実施事項	■ 広報・巻き込み活動： ➢ イベントや認知度向上施策を通じた情報発信や巻き込み、コミュニティとの意見交換会・勉強会の実施 ➢ 公式ホームページ（以降、「HP」と記載）、LINE公式アカウントを通じた情報発信

スケジュール ・主な アジェンダ	4月	協議会 (第1回)	10月	協議会 (第2回)	12月	協議会 (第3回)	西新宿 Smart City WEEK 2022	3月	協議会 (第4回)
	■ 年間スケジュール案の共有 ■ 「西新宿Smart City WEEK 2022」やコミュニティとの意見交換会等の企画に関する意見交換		■ 勉強会・意見交換会の実施状況共有 ■ 西新宿Smart City WEEK 2022の企画状況共有 ■ HP更新等の広報活動の状況共有		■ 「西新宿Smart City WEEK 2022」の企画状況共有 ■ 広報・巻き込み活動状況共有（意見交換会、勉強会、HP・LINE等）		■ 広報・巻き込み活動の振り返り ■ 「西新宿Smart City WEEK 2022」の振り返り共有 ■ 次年度方針案の共有		

本日まで報告

広報・巻き込み活動（全体像）

西新宿エリアの取組に対する認知・関心を高め、熱量の高いコミュニティ形成を推進

協議会への巻き込み等に関する企画

- 西新宿全体の取組をまとめるイベントや、PT/TFメンバー・コミュニティ参加者の理解深化・参画を促進する勉強会等の新たなイベントの実施を検討

西新宿 Smart City WEEK 2022

- PTの取組や既存イベント等を同時期に集中させたイベントとして実施

認知度向上施策

- スマートシティをテーマとしたクロストークを実施

理解を深められる機会

意見交換会

- コミュニティメンバーに西新宿の課題や取組内容を共有し、取組に関する意見交換を実施

理解を深められる機会

意見が反映される機会

交流できる機会

勉強会 ※PTメンバー向け

- PTメンバーを対象とした特定のテーマに関する勉強会を実施



公式ホームページでの情報発信等

- R2年度に構築した公式ホームページにおいて、既存コンテンツの更新及び新規コンテンツの追加を行い、西新宿の各種取組に関する情報発信を実施

お知らせや実証等ページでの
情報発信

VOICEやLINE公式アカウントの
紹介を通じた巻き込み

LINE公式アカウントでの情報発信等

- R2年度に構築したLINE公式アカウントの登録者（コミュニティ参加者）に対し、西新宿の情報発信やVOICE等の実施を通じた巻き込み施策を実施

西新宿の取組に関する
新着情報の発信

コミュニティメンバーへの
VOICE・アンケートの実施

「西新宿Smart City WEEK 2022」の企画状況

「西新宿Smart City WEEK 2022」の開催概要（1/2）

実証やイベントを同時期に集中させることでインパクトを創出し、個人や企業への訴求を狙う

実施内容	■ デジタル技術を活用した協議会の課題解決プロジェクト、都の実証事業、イベントなど、西新宿で同時期に行われている事業を1つのイベントに見立てて、未来の当たり前に触れられる体験を提供する
目的	■ 取組に対する認知・関心を高め、参画を促すこと ■ 企業間の連携強化を図ること、企業参画を促すこと
対象	■ 西新宿の生活者（居住者、通勤者、来街者）、都民 ■ 西新宿での取組に関心のある企業
日程	■ 2022年1月14日（金）～1月31日（月）
実施方法	■ 西新宿で行われるプロジェクト、実証事業等の体験・参加(オフライン) ■ 一部オンライン配信
主催	■ 西新宿スマートシティ協議会



「西新宿Smart City WEEK 2022」の開催概要（2/2）

コンテンツを分かりやすい4つのカテゴリーに分類し、具体的な体験・参加イメージを抱かせる



都民



西新宿の生活者
(居住者、通勤者、来街者)



西新宿での取組に
関心のある企業



未来の当たり前に触れられる18日間を通じて
取組への認知・関心の高まりと企業間の連携強化を図ることで更なる参画を促す

📺 見てみよう

クロストーク
西新宿スマートシティ化
についてのトーク



西新宿3D都市モデル
地上空間を細部まで
再現した3Dマップ



🚗 乗ってみよう

自動運転サービス
自動運転タクシー
自動運転バスの実証



シェアサイクルポート
シェアサイクルの
共通ポート実証



📱 使ってみよう

ARガイド
ARによるエリア内の
ルート案内実証



スマートシティカレンダー
多様な情報を集約した
Webカレンダー



💡 探してみよう

スマートポール
5G通信と
セキュアWiFiの提供



スマートサイネージ
サイネージでの
エリア情報の発信



2022.1.14(金)～31(月)

オフラインにて実施
(一部オンライン配信)

既存取り組みや課題解決プロジェクト間の連携を図りながら
実証やイベント等を同時期に集中させることでインパクトを創出

主催：西新宿スマートシティ協議会

「西新宿Smart City WEEK 2022」のコンテンツ一覧

「西新宿Smart City WEEK 2022」では4つのカテゴリで計20程度のコンテンツを実施予定

凡例  : 西新宿スマートシティ協議会の中長期プロジェクトによる取組

カテゴリ	#	主な実施者	コンテンツ名	内容
 見てみよう	1	西新宿スマートシティ協議会	クロストーク	西新宿スマートシティ協議会の取組紹介とクロストーク
	2	東京都・環境改善委員会	西新宿版3D都市モデル	西新宿の有効空地や立体交差する道路などを再現したデジタルマップ
	3	NTT東日本	日本舞踊ワークショップ	日本舞踊を通じた和の再発見
	4	NTT東日本	ウォーキングコミュニティ	ウォーキングによるまちの再発見
	5	KDDI総研・KDDI・大成建設	5G×屋外ワークスペース	XR等を活用した新たなワークスペースの設置
	6	ティアフォー・損保ジャパン・小田急電鉄	自動配送ロボ	自動配送ロボによるラストワンマイルのモノ・サービスの配送実証
	7	小田急電鉄	ウェルビーイングコンソ	個人のウェルビーイングの実験に向けた技術を持つ企業コンソーシアム
	8	NH研究所	自動追従パレット Furiuri	自動走行パレットを活用したプラットフォームサービス
 乗ってみよう	9	損保ジャパン・大成建設・KDDI	自動運転タクシー	新宿駅を起点とした自動運転タクシー実証
	10	京王電鉄バス	自動運転バス	新宿駅と都庁を巡回する自動運転バス実証
	11	ドコモバイクシェア・OpenStreet・Luup	シェアサイクルポート	シェアサイクルの共通ポート実証
 使ってみよう	12	ジョルテ	スマートシティカレンダー	イベント等の情報が集約されたWeb版スマートシティカレンダー
	13	角川アスキー	西新宿LOVE Walker	スマートシティウィークに関する記事の発信
	14	ビーブリッジ	ARガイド	5G × ARの先端技術を活用した新たな移動体験サービス
	15	Fullon	人流解析	ヒト検知AIと非GPSロケーションサービスによる混雑情報可視化
	16	ジョルダン	混雑配信・ナビ等	飲食店混雑確認、オンライン注文、ARナビ等を搭載したアプリ
	17	シスコシステムズ	セキュア公衆WiFi	セキュアかつストレスフリーなWi-Fiサービス
	18	JTOWER	AIサイネージ・ARガイド	AIサイネージとARガイドを活用した地上・地下の移動支援サービス
 探してみよう	19	シスコシステムズ	双方向多言語案内	多言語対応双方向映像による相談窓口サービス
	20	JTOWER	スマートポール	5G通信・Wi-Fiの提供とサイネージでの気象環境データ等の可視化
	21	東電・住商・NEC・パナソニック	スマートポール	5G通信の提供とサイネージを活用したエリア情報の発信
—	22	東京都	5G Connected City ⇒詳細後述	5Gや先端技術を活用したサービスを体験するイベント

「西新宿Smart City WEEK 2022」ランディングページ（トップページ）

スマホでの閲覧も考慮したランディングページで、Smart City WEEKの情報を体系的に発信

掲載項目

トップページ

- 「西新宿Smart City WEEK 2022」のイメージを表したイラストを掲載



カレンダー

- 日程別にコンテンツを掲載



イベント概要

- 「西新宿Smart City WEEK 2022」の目的や取組内容をテキストとイメージ動画で紹介



LINE案内

- 西新宿スマートシティ協議会のLINE案内を掲載



お知らせ

- 各コンテンツに関する最新情報やコラムを掲載



キャラクター

- イメージキャラクターとLINEスタンプの紹介



コンテンツ

- 20程度のコンテンツを4つのカテゴリーに分類し掲載
 - 詳細は各コンテンツの個別ページに掲載



参加企業

- 事業者・団体名とロゴを掲載



5G Connected City 西新宿 2022 ～つながるまちと新たな生活～

日程：2022年 1月22日（土曜日）、23日（日曜日） 10時～18時

会場：＜オフライン＞ 小田急線新宿駅西口地上イベントスペース・新宿中央公園

＜オンライン＞ 特設ページ <https://5g-connected-city.metro.tokyo.lg.jp>



特設ページ

5G CONNECTED SHOWCASE つながるくらし博 in 西新宿



ポイント

- 西新宿の2会場で、5Gや先端技術を活用したサービスを、生活シーンに沿った8つのカテゴリに合わせて展示。遠隔医療用車両の展示やVRスポーツ体験など、**最新のサービスを実際に体験**（出展：25者程度）
- 会場の体験レポートの様子を特設ページで配信し、**オンラインからも楽しむことが可能**

5G CONNECTED MUSIC つながるLIVE in TOKYO



ポイント

- 東京スカパラダイスオーケストラのメンバーが都内2拠点に分かれて、5Gを活用した**遠隔セッション**を実現
- 音楽ライブの様子は、特設ページにて視聴可能。複数のカメラによる映像を、自分好みの視点で視聴できる**マルチアングル視聴**や**コメント投稿機能**で視聴者も参加

5G CONNECTED CHANNEL つながる楽しいくらしTV



ポイント

- メインMCに**お笑いコンビの和牛**を迎え、5Gがもたらす新たなくらしの姿を、**情報番組風に楽しくわかりやすく生配信**（4回）
- 番組では、最先端技術を活用する企業を事前に取材しVTRで紹介するとともに、当日は**取材先企業の担当者をゲストに招きトーク**

イベントの詳細は、特設ページ（<https://5g-connected-city.metro.tokyo.lg.jp>）に順次掲載予定です。ぜひご覧ください。

広報・巻き込み活動状況

意見交換会・勉強会の実施状況

PJの取組向上の為の意見交換会及びPTメンバー間の知見共有の為の勉強会を実施

意見交換会（小田急電鉄）

Candle Night @ Shinjuku Central Park 2021のご紹介

【日時】2021年11月17日（水）

【主催】小田急電鉄

【参加者】コミュニティメンバー、工学院大学、小田急電鉄、事務局

【場所】新宿駅西口周辺の会議室

【概要】Candle Nightを盛り上げるための取組案についての討議

意見交換会のテーマ



意見交換会の様子



勉強会（第4回）

サーキュラーエコノミー（循環型社会）実現に向けたビジネスへの挑戦

【日時】2021年12月9日（木）

【主催】小田急電鉄

【参加者】PTメンバー

【場所】オンライン（Zoom）

【概要】資源・廃棄物の安定処理のための、収集運搬の効率化と資源循環につながるサービスの紹介

循環型社会の実現にむけた取組の紹介



討議風景



HP・LINEの活用状況

西新宿の取組と活動実績の発信により認知拡大と本活動への巻き込みを推進

目的

西新宿エリアの関係者や都民に、協議会及び各PTの活動を広く知ってもらうこと、また本活動へ巻き込むことを目的として、ホームページや公式LINEアカウントを通じた情報発信や施策を行う

西新宿スマートシティプロジェクト公式ホームページ

情報発信、HP更新状況

- 中長期プロジェクト募集開始 (11/1)
- 意見交換会の参加者募集 (11/5)
- 第2回協議会開催 (11/8)
- 意見交換会実施結果 (12/1)
- 西新宿スマートシティプロジェクトのHP更新 (12/3)
- コミュニティ活動の参加者募集 (12/3)
- XRに特化した国際映画祭の開催案内 (12/8)
- Candle Night@新宿中央公園の開催案内 (12/10)

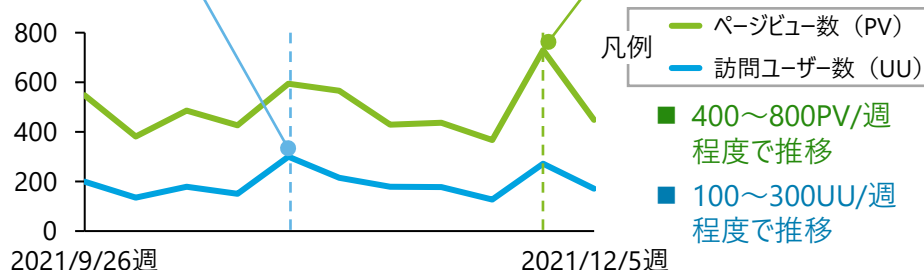


- ✓ 新規プロジェクトの内容追加
- ✓ 既存プロジェクトの内容更新等

ページビュー数、訪問ユーザー数 (週累計) *1

- ✓ 10/24週 : 300UU
- ✓ 6/6週 : 333UU (最高値)

- ✓ 11/28週 : 729PV
- ✓ 6/6週 : 731PV (最高値)



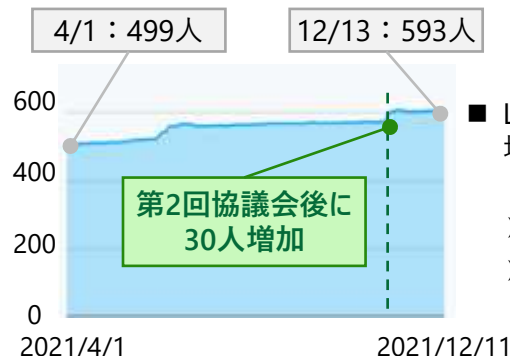
公式LINEアカウント

情報発信・活用状況



- 新宿中央公園検定のお知らせ (11/4)
- 意見交換会の参加者募集 (11/4、10)
- 第2回協議会資料の掲載 (11/12)
- 意見交換会実施結果 (12/1)
- 西新宿スマートシティプロジェクトのHP更新 (12/1)
- コミュニティ活動の参加者募集 (12/3)
- XRに特化した国際映画祭の開催案内 (12/8)
- Candle Night@新宿中央公園の開催案内 (12/10)

友だち登録者数*2



- LINE登録者数は開設以降増加しており、593人が登録 (2021/12/13時点)
 - 今年度94人増加
 - 第2回協議会後に30人増加

*1 : bot等による異常値を除いたグラフを掲載、ユニークユーザー (集計期間内のウェブサイト訪問ユーザー数。期間内の同一ユーザーの訪問は1UUとしてカウント)

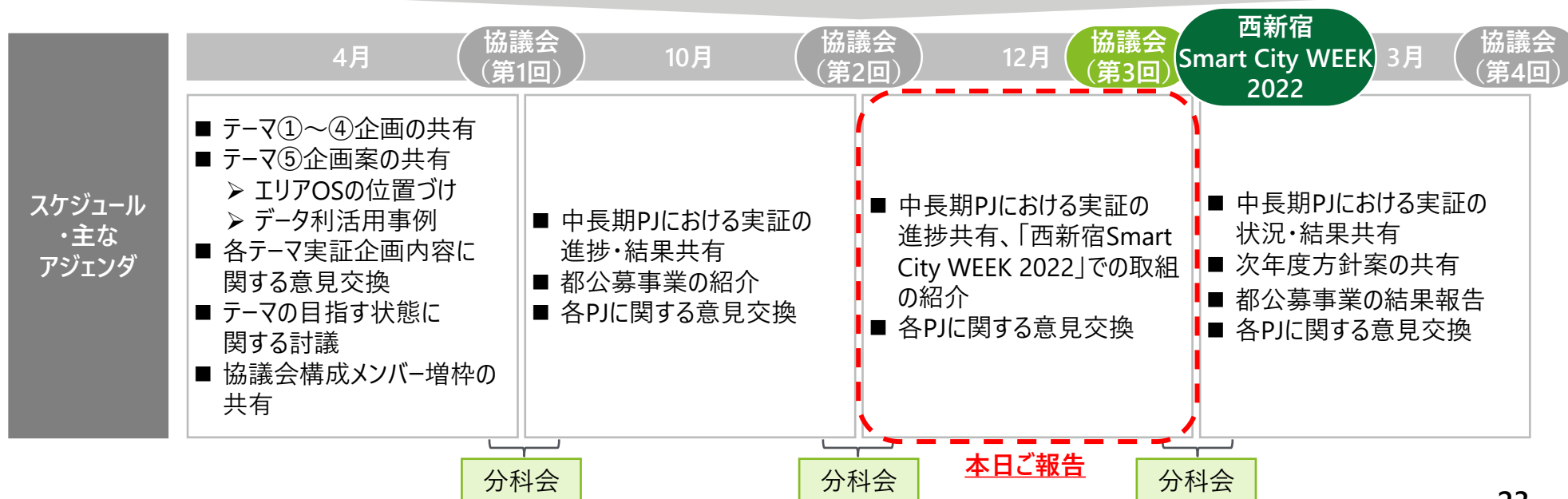
*2 : ターゲットリーチ数 (友達登録者数 - ブロック数 - 属性不明者数)

5.【課題解決PT・都市OS検討PT】 各テーマ進捗状況、 「西新宿Smart City WEEK 2022」に向けた 取組の報告

課題解決PT・都市OS検討PTの実施方針

本日は、各中長期PJの進捗状況及び「西新宿Smart City WEEK 2022」の取組を報告

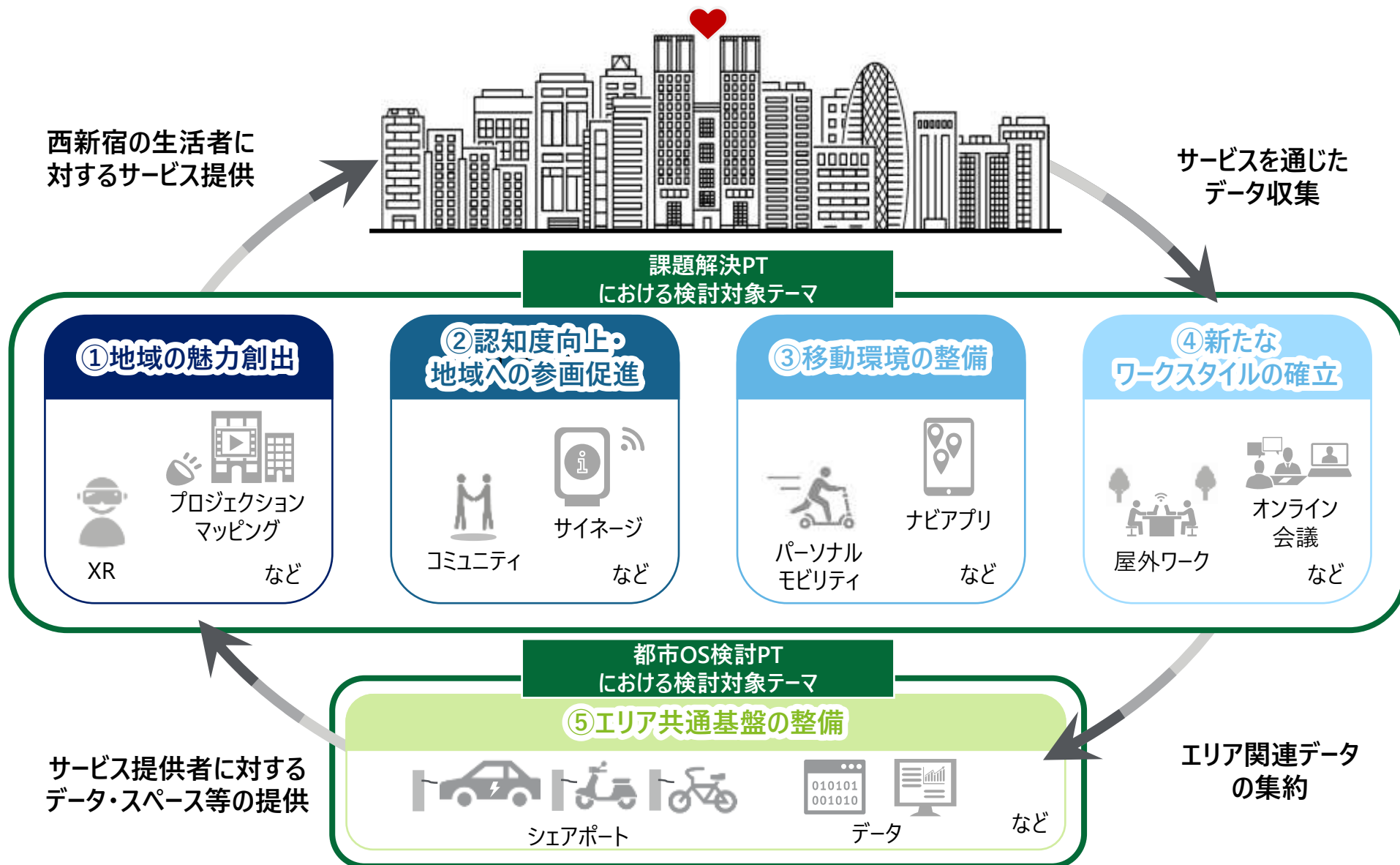
	課題解決PT	都市OS検討PT
ミッション	■ 優先的に解決すべき課題に対する施策を実行すること	■ データ利活用に対する関係者の理解を促進すること ■ データ利活用を推進するための論点を明らかにすること ■ データを基軸としたエリアの共通基盤を構築すること
参加者	■ 環境改善委員会 ■ 東京都 ■ 新宿区	■ 通信事業者 ■ プロジェクトリーダー ■ フェロー
実施事項	■ 各テーマの3年間の企画内容共有 ■ 各テーマのR3年度実証内容共有 ■ 企画の進捗状況・課題感・成果（効果検証結果）共有 ■ 新たなPJ立ち上げに関する状況共有 ■ テーマの目指す状態に関する討議	■ エリアOSの考え方共有 ■ 西新宿におけるデータ利活用案の企画検討 ■ テーマ⑤実証企画・結果の共有



中長期的な視点での検討テーマの全体像

中長期的な視点での検討テーマの全体像

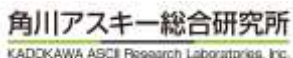
西新宿でテーマ毎に実現される2~3年後の状態の実現に向けたプロジェクトを推進



※各テーマに記載している内容は例示

中長期の課題解決プロジェクト（2021年12月時点）

協議会では7つのプロジェクトを推進中

テーマ	実現される2~3年後の状態	プロジェクト名	プロジェクトリーダー	施策概要
①地域の 魅力創出	平日・休日や時間帯を問わず、 西新宿の特性を活かしたコンテンツを 提供・体験し、楽しんでいる状態	①-1. 新宿WoW プロジェクト		地域資源を活用した 魅力的なコンテンツの創出・ コンテンツ間の連携促進
		②-1. コミュニティ形成・ 交流人口増加 プロジェクト		地域内外での交流活性化を 図る部活動コミュニティ活動等 の実施
		②-2. スマートシティ カレンダー		エリア内情報をカレンダーアプリ に連携することによる 情報集約と情報発信
②認知度 向上・地域へ の参画促進	個人のニーズに合った情報や 地域内コミュニティ活動の情報が 手に入ることで「人と人」「人と都市」が つながれる状態	②-3. 西新宿LOVE Walker プロジェクト		生活者参加型の Webメディアによる エリアの情報発信
		③-1. 次世代モビリティ プロジェクト		西新宿の魅力スポット、 ワークスペースをつなぐ 次世代モビリティの提供
		④-1. 西新宿CAMP プロジェクト		先端技術を備えた屋外ワーク スペースやジョブマッチング プラットフォームの構築
③移動環境 の整備	誰もがニーズに合った移動方法を選択し、 ゆとりある空間で、 安心・快適にエリア内を移動できる状態	⑤-1. 西新宿TSUNAGU プロジェクト		各プロジェクトの拡大に係る エリア共通基盤の整備
④新たな ワークスタイル の確立	特定のオフィスに限らず快適に働ける環境があり、 エリア内外のワーカーが 高い生産性で働けている状態			
⑤エリア共通 基盤の整備	エリア内の実証や各種サービス実装に必要となる 共通基盤（ハード・データ・ルール等）の 利活用が円滑かつ迅速にできる状態			

新規プロジェクトの立ち上げ及びプロジェクトへの参加希望は四半期毎に受付いたします（今回新規応募なし）

プロジェクトの進捗状況

テーマ①：地域の魅力創出

テーマ毎の実現される2~3年後の状態：①地域の魅力創出

西新宿の課題

屋外で飲食できる
スペースの拡充

他地域には無い地域
独自の飲食店の拡充

豊富な自然に
触れられる環境の拡充

友人や知人との
交流機会の提供

団らんで
場所の拡充

平日・休日や時間帯を問わず、
西新宿の特性を活かしたコンテンツを提供・体験し、楽しんでいる状態



自然を感じられる野外飲食スペース
(出所：SHUKNOVA HP)



飲食店のリアルタイムの空席状況の可視化
(出所：VACAN HP)



XRイベント (XR Collection & Museum)
(出所：XRシティ SHINJUKU HP)



屋外映画イベント
(出所：小田急電鉄 HP)

①-1.新宿WoWプロジェクト（小田急電鉄株式会社）

テーマ

①地域の魅力創出

解決を目指す西新宿の課題

- 屋外で飲食できるスペースの拡充
- 豊富な自然に触れられる環境の拡充
- 友人や知人との交流機会の提供

2-3年後に目指す姿

- エリア内のイベント等を通じて、受動的体験に加えて能動的体験で西新宿の魅力を楽しめている状態

プロジェクト参加者・役割（案）

- コンテンツホルダー：コンテンツ事業者等
- デジタル技術（XR）：通信事業者

施策概要

- 地域資源・地域イベント等を活用し、魅力的なコンテンツの発掘及び創出やコンテンツ間の連携を促進し、魅力が生まれるプラットフォームの構築を推進する。

3か年計画

1年目

- 既存イベント（Candle Night、屋外映画、ビアマーケット等）への新規コンテンツの追加
 - ✓ **Candle Night @ 新宿中央公園**
 - ✓ **Beyond the Frame Festival**

2年目

- 既存イベント等のプラットフォーム化の拡充

3年目

- リアル×デジタル×コンテンツの融合

想定KPI

- 参画プレイヤー数（地域プレイヤー・地域外プレイヤー）各 + 1
- 提供コンテンツ数各イベント + 2 コンテンツ
- 体験ユーザー数（女性参加割合・夜間活動状況）※要検討

Candle Night @ Shinjuku Central Park

【名称】 Candle Night @ Shinjuku
(1)Candle Night @ Shinjuku East Square (2)Candle Night @ Shinjuku Central Park

【実施内容】 新宿中央公園をデコレーションされたキャンドルで彩る。
キャンドルホルダーの塗り絵、地域・小学校での塗リエワークショップなど

【参加方法】 ・事前又は当日現地での塗り絵への参加
・オンライン上で塗り絵に参加でき、家や職場からキャンドルナイトへ参加

【実施時期】 (1)12月17日（金）～18日（土）17：00～20：00
(2)12月24日（金）～25日（土）17：00～20：00

【実施場所】 (1)新宿駅東口駅前広場 (2)新宿中央公園 水の広場 およびオンライン

【連携イベント】

▼TWINKLE PARK

日時：2021年12月1日（水）～12月25日（土）17時～22時

▼プロジェクションマッピング

日時：2021年12月24日（金）、25日（土）17時～20時

場所：ナイアガラの滝、白糸の滝

主催者：工学院大学 -Smart Tech-

▼音声ARによる公園内の特別な散策

日時：2021年12月13日（月）～25日（土）

場所：新宿中央公園内

内容：ユーザーはスマートフォンでアプリを起動し、公園内の指定され範囲を
散策すると音声で物語が展開されていく。

主催者：エイバックス・エンタテインメント株式会社



Beyond the Frame Festival

- 【名 称】 『Beyond the Frame Festival』 日本初のXRに特化した国際映画祭
- 【内 容】 先端テクノロジーを活用した映画を扱う映画祭を開催し、日本の多くのクリエイターや一般の方々がXR（VR(3DoF,6DoF)、AR、MR）作品に触れる機会を提供し、クリエイターの支援・育成へ繋げる。アクセスの良いオフライン会場には専用機材と専門スタッフを配備し、「XR初心者」にも触れやすい環境を整備。同時にオンラインでも体験できる環境を検討しハイブリッドなXR映画祭とする。
- 【開 催 日】
- 1）オフライン 2021年12月16日（木）～12月19日（日）
小田急ホテルセンチュリーサザンタワー内 ※体験有料
 - 2）オンライン 2021年12月16日（木）～2022年1月15日（土）



プロジェクトの進捗状況

テーマ②：認知度向上・地域への参画促進

テーマ毎の実現される2~3年後の状態：②認知度向上・地域への参画促進

西新宿の課題

友人や知人との
交流機会の提供

友人知人からの口コミを
促すコミュニティの形成

西新宿エリア全体での
統一的な情報の発信

他エリアと比べて特徴的な
まちのブランドイメージ確立

個人のニーズに合った情報や地域内コミュニティ活動の情報が
手に入ることで「人與人」「人と都市」がつながれる状態



デジタルを活用した交流イベント



ポータルサイトを通じた情報発信
(出所：西新宿LOVE WALKER HP)



オンライン×オフラインの交流



デジタルサイネージ
(出所：東京都次世代通信推進課note)

②-1.コミュニティ形成・交流人口増加（東日本電信電話株式会社）

テーマ

②認知度向上・地域への参画促進

解決を目指す西新宿の課題

- コロナ禍によるコミュニケーションの減少（→増やしたい）
- 物理/心理的に人が集まる場所が少ない（→増やしたい）
- ハード/ソフト面で認知度が低い（→高めたい）

2-3年後に目指す姿

- 企業・世代間の交流質の増加により、「在勤・在住していることに満足できている（Well-being※）」状態を実現
※身体的、精神的、社会的に良好な状態にあること
- 個人のニーズに合った情報や地域内コミュニティ活動の情報が手に入ることで「人與人」「人と都市」が繋がっている状態

プロジェクト参加者・役割（案）

- 東日本電信電話株式会社（プロジェクトリード）
 - 日本芸能実演家団体協議会（コンテンツ協力）
 - クリアソン新宿（コンテンツ協力） など
- ※本協議会参加企業をはじめ、事業拡大に応じて企業巻き込み

施策概要

- 様々な属性（例：ビジネス、学生、住民）に向け、コミュニティを形成し繋がりを作ることで、左記課題の解決を図る
- 西新宿エリアの魅力発掘・認知度向上につながるコミュニティを複数形成するために、コミュニティ対象層を拡大
- コミュニティ自走化や拡充に向けて、地域のキーマン（コミュニティオーナー）を草の根的に見出す仕組みを構築

3か年計画

1年目

- 実践コミュニティ数2
- 参加者の満足度（平均）が高い状態 ※1

2年目

- 西新宿エリアにおけるコミュニティが自発的に出来る仕組みの形成と支援

3年目

- 西新宿エリア以外におけるコミュニティが自発的に出来る仕組みの形成と支援 ※西新宿エリアと連携

想定KPI

- 参加者の満足度（平均）が高い状態 ※1
- 実践コミュニティ数 <コミュニティスタート2以上>

※1 NPS（ネットプロモータスコア）が「0以上」である状態
→サービスに対する評価を11段階で顧客に実施してもらい、サービスの「推奨者」「批判者」に分別。「推奨者の割合」が「批判者の割合」より多い状態

実施コミュニティ① 日本舞踊コミュニティ

協働実施団体



<第1回> 1/13(木) 19:30～21:00

日本舞踊の楽しさ

・日本舞踊の基本 ・講師の踊りをみてみよう

<第2回> 1/20(木) 19:30～21:00

練習してみよう(前編)

・踊る日本舞踊を選ぼう
・曲を流して踊ってみる

<第3回> ※日程調整中

練習してみよう(後編)

・選んだ舞踊を仲間と踊ってみよう

<第4回> ※日程調整中

仕上げてみよう、お互いにフィードバックしてみよう

<第5回> ※日程調整中

発表してみよう

実施コミュニティ② ウォーキングコミュニティ

西新宿 Walking Community



CRIA CAO SHINJUKU



NTT東日本

クリアソン新宿のメンバーとまちの再発見をしながら
運動不足を解消するコミュニティ



詳細はウラ>>>

協働実施団体



CRIA CAO



ASSETLEAD
株式会社アセットリード

<第1回>

12/13(月) 19:00～20:00

・新宿中央公園周遊コース

<第2回>

12/20(月) 19:00～20:00

・新宿パワースポットコース

<第3回>

1/10(月) 19:00～20:00

・新宿の今昔周遊コース

<第4回>

1/17(月) 19:00～20:00

・新宿名店コース

<第5回>

1/23(日) 19:00～20:00

・新宿東西横断コース

②-2.スマートシティカレンダー（株式会社ジョルテ）

テーマ

②認知度向上・地域への参画促進

解決を目指す西新宿の課題

西新宿エリア全体での統一的な情報の発信

2-3年後に目指す姿

- 欲しい情報が自然と見つかる。出来ることに気付く。人の回遊を作る
- 各店舗が、効率的に情報を届けられる。効率的な集客ができる
- 商店街、店舗、住民、来訪者がカレンダーベースで統一的に情報を共有できる

プロジェクト参加者・役割

- 株式会社ジョルテ（プロジェクトリーダー）
スマートシティカレンダーの企画、開発、推進、地域での実証
 - ソニーマーケティング株式会社
テレビ環境での利活用に伴うプランニング、実証実験サポート
- ※ 事業拡大に応じて、他企業を巻き込む

施策概要

- 統一的な情報収集スキームの構築とカレンダー型情報発信の仕組みを構築
- 西新宿エリアで行われる各種イベント情報を収集
（主要イベントだけでなく、店舗等での小さなイベント、トピック、開店時間や混雑状況も）
- スマホだけでなく、人が集まる場所に設置した大型テレビによる情報配信

3か年計画

1年目

- 統一的な情報収集スキームの構築とカレンダー型情報発信の仕組みを構築

2年目

- 統一的な情報発信と、エリア内での効率的な集客や、人の回遊を実現

3年目

- 西新宿エリア以外にも拡大させ、エリア間の人の回遊を実現

想定KPI

- 継続的な利用が見込まれるコミュニティや施設 3箇所
- 実証実験によるユーザ調査で、継続的な利用意思ユーザの割合30%

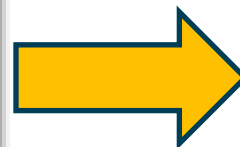
スマートシティカレンダー イメージ概要

カレンダーの仕組みを活用して、地域の情報やサービスをデジタル化して集約し、時間軸と属性（場所、生活・行動、興味など）で人・情報・サービスをつなげ、利便性の向上と地域・サービスの活性化させる。



各種情報やサービスをデジタル化してつなげる。

- ・飲食店の営業時間、混雑状況、お得情報など
- ・自分、家族、仕事の予定
- ・天気予報、気象情報
- ・移動、交通情報、MaaS
- ・自治体イベント、お知らせ ※ オープンデータ活用
- ・緊急事態宣言、防災・災害情報など
- ・学校、サークル、習い事等コミュニティ
- ・病院、美容院などの予約
- ・ヘルパー、訪問介護の訪問日程
- ・商業施設、商店街イベント、お知らせ
- ・スポーツ、コンサートの日程
- ・観光イベント、施設利用時間
- ・ホテル、宿泊予約、体験イベント予約
- ・他各種イベント情報、DX化サービスのハブ化



スマートシティカレンダー 西新宿エリアでの取組

■ 1年目の取組

「統一的な情報収集スキームの構築とカレンダー型情報発信の仕組みを構築」

■ 2021/11 – 2022/3 で実施する内容

西新宿の情報をデジタル化し、カレンダーで整理して情報を届ける。

→ 仕組みづくりと、特定の分野に絞った実証的な展開を実施

①「西新宿エリアで開催されるイベントを集約して、カレンダー形式で発信する」

- ・イベントバンク社（ジョルテ100%子会社）のイベント情報収集の仕組みを活用して、西新宿エリアのイベント情報を収集
- ・マイクロイベント（パンが焼き上がりのような小さなイベント）の収集方法の検討
- ・ジョルテアプリと、ジョルテスポッタ（スポットカレンダーの仕組み）による情報配信
- ・大型テレビを設置し、周辺イベント情報を発信（商店街、ホテル等）

②「西新宿エリアにある店舗の情報をカレンダー形式で発信する」

- ・店舗ごとの情報を配信

※ まずは、**飲食店・喫茶店、ギャラリー**に絞って、協力店舗に情報配信をしてもらう

②-2. スマートシティカレンダー（株式会社ジョルテ） スマートシティカレンダー 画面イメージ

スマホ例（QRコード等により、スマホWEBブラウザで表示 → 今後アプリへ）



テレビ例（ブラビア アプリ）



②-3.西新宿LOVE Walkerプロジェクト（角川アスキー総合研究所）

テーマ

②認知度向上・地域への参画促進

解決を目指す西新宿の課題

- ・西新宿エリア全体での統一的な情報の発信
- ・友人知人からの口コミを促すコミュニティの形成
- ・他エリアと比して特徴的なまちのブランドイメージの確立

2-3年後に目指す姿

- 西新宿の住民や西新宿で働くワーカー、通学する学生に西新宿LOVEWalkerという媒体が広く認知し、西新宿の情報の拠り所となっている。
- 西新宿LOVEWalkerへの情報提供に多くの企業、団体が関与し、このメディアを通じてコミュニティやイベントが発生している状態。

プロジェクト参加者・役割

- 株式会社角川アスキー総合研究所（プロジェクトリード）
- 小田急電鉄株式会社（プロジェクト連携・推進・コンテンツ提供）
他多数の西新宿関連企業、団体を事業拡大に応じて巻き込み

施策概要

- 西新宿LOVEWalkerというWEBメディアを立ち上げ、Twitterの公式アカウントを開設、西新宿の地元愛を訴求し、この地域を活性化する。
- 地域の方々と一緒に作るUGM（User Generated Media）を目指し、この地域の多くの方々からの連載記事を展開。
- 西新宿LOVEWalkerを通して、スマートシティやスタートアップの取組を発信し、デジタルを通じたまちづくりのブランドイメージを醸成。

3か年計画

1年目

- 取材活動を通じて、地域関連企業や団体への認知・記事提供者（社）数の拡大→**現在14団体**

2年目

- TwitterなどのSNSを活用した一般ユーザーの認知拡大

3年目

- 西新宿LOVEWalkerを起点とした地域の方々と企業・団体が連携したコミュニティの形成やイベントの実施

想定KPI

- 地域関連企業・団体発信の連載記事（20以上）→**14団体達成**
- 西新宿LOVEWalkerを起点としたコミュニティやイベントの実施（3以上）→**小田急電鉄様と来年度実施に向け協議中**

西新宿LOVEWalkerプロジェクト

西新宿の課題

友人や知人との
交流機会の提供

友人知人からの口コミを
促すコミュニティの形成

西新宿エリア全体での
統一的な情報の発信

他エリアと比べて特徴的な
まちのブランドイメージ確立

個人のニーズに合った情報や地域内コミュニティ活動の情報が
手に入ることで「人與人」「人と都市」がつながれる状態

施策概要

- 西新宿LOVEWalkerというWEBメディアを立ち上げ、Twitterの公式アカウントを開設、西新宿の地元愛を訴求し、この地域を活性化する。
- 地域の方々と一緒に作るUGM（User Generated Media）を目指し、この地域の多くの方々からの連載記事を展開。
- 西新宿LOVEWalkerを通して、スマートシティやスタートアップの取組を発信し、デジタルを通じたまちづくりのブランドイメージを醸成。

WEB



Twitter



月間PV 30万PV

月間UU 5万

立ち上げから1年以内
13,000フォロワー 達成！

西新宿LOVEWalkerプロジェクト

様々な企業・団体と連携し、西新宿LOVEWalkerを発信しております！

現在の取組進捗①

西新宿に関係する各団体および企業、自治体様に賛同頂き、寄稿、記事制作にご協力頂いております！

- 東京都
- ハイアットリージェンシー東京
- 小田急電鉄
- 大成建設
- 住友不動産
- 野村不動産
- 新宿中央公園
- 新宿区文化観光産業部文化観光課
- SKK
- 淀橋町会

- 小田急エージェンシー
- エコプラザ
- 熊野神社
- 思い出横丁

（計14団体）



現在の取組進捗②

エンタメ・お出かけ記事から、IT・ビジネス系記事まで幅広いラインナップの記事化が進んでいます！

日々、記事配信を行っており、現在、平均月間記事本数90本以上となっております。



現在の取組進捗③

新宿中央公園検定との連携

小田急電鉄様が中心となってスタートした新宿中央公園検定も告知面等で連携させて頂きました。



西新宿LOVEWalkerプロジェクト

今後も様々な取組を通じて、西新宿を発信していきます！

今後の取組①

新宿グランドターミナルのシリーズ連載を掲載

新宿駅とその一帯が「新宿グランドターミナル」として今後再開発されることを受け、識者、行政、鉄道五社へのインタビューを通じて新宿がどのように変化していくかを解説するシリーズ企画を実施。
10月より2022年1月まで、全4回で連載。最終回、鉄道5社によるイベント（キャンドルナイト）の実施レポート 1月末掲載予定



今後の取組②

工学院大学 学生によるコラム開始

西新宿に拠点を置く工学院大学の学生（まち開発プロジェクト・Smart Teck所属の4名）による、学生からみた西新宿の連載を開始。12月中から週1本掲載予定。



今後の取組③

新たなプラットフォーム活用 YouTube Liveの実施

YouTube内のアスキー公式チャンネル「LOVE放送」シリーズでは、2021年4月より「LOVE横浜」（毎週水曜、19:00～）、ほか佐賀、宮崎など、さまざまなエリアの情報発信を行っているが、この一環として、西新宿もYouTubeの生放送を2021年度内で実施予定。スマートシティについての取組を中心に発信する予定。



今後の取組④

スマートシティウィークとの連動

2022年1月に実施されるスマートシティウィークについては、積極的な告知やイベント協力などを予定。



プロジェクトの進捗状況

テーマ③：移動環境の整備

テーマ毎の実現される2~3年後の状態：③移動環境の整備

西新宿の課題

ゆとりのある、まちなかの歩
行空間の提供

3密を回避できる
移動空間の提供

清潔感が保たれている
環境の提供

災害対応力、
バリアフリー対応力の強化

誰もがニーズに合った移動方法を選択し、
ゆとりある空間で、安心・快適にエリア内を移動できる状態



ARガイド・ナビゲーション



自動運転タクシー
(出所：環境改善委員会 HP)



混雑情報の可視化
(出所：アイエンター HP)



電動キックボード
(出所：Luup HP)



コンパクトカー

③-1.次世代モビリティプロジェクト（損保ジャパン）

テーマ
③移動環境の整備
解決を目指す西新宿の課題
■ エリア内各魅力スポットへの移動手段の提供（回遊性の向上） ■ 3密を回避できる移動空間の提供
2-3年後に目指す姿
■ 西新宿で働く・遊ぶ・暮らす人々が、複数の次世代モビリティを利用可能でエリア内の目的地まで安心・安全・快適に移動することができる状態
プロジェクト参加者・役割（案）
■ 自動運転サービス実証実験 東京都・公募「西新宿エリアにおける自動運転移動サービス実現に向けた5Gを活用したサービスモデルの構築に関するプロジェクト」の採択を受けて実施 ・ 大成建設（代表企業・インフラ協調） ・ ティアフォー（自動運転システム） ・ アイサンテクノロジー（高精度三次元地図） ・ KDDI（5G） ・ 日本信号（インフラ協調） ・ 大成ロテック（インフラ協調） ・ プライムアシスタンス（遠隔見守り） ・ 小田急電鉄（交通事業者）など ■ 自動配送サービス実証実験 東京都・公募「5Gを含む先端技術を活用した西新宿エリアにおけるスマートシティサービス実証事業」の採択を受けて実施 ・ ティアフォー（代表企業・自動走行ロボット） ・ KDDI（5G） ・ 小田急電鉄（配送ユースケース）など

施策概要	
■ 西新宿の魅力スポット、ワークスペースをつなぐ次世代モビリティの提供 ■ 安心・安全・快適な移動サービス実現に向けた取組 ■ 各移動サービスの連携に向けた検討	
3か年計画	
1年目	■ まちのインフラと協調（V2X）した、安心・安全な自動運転移動サービス実証実験の実施 ■ 自動走行ロボットを活用した配送サービス実証実験の実施
2年目	■ 乗降スポット拡大、エリア内広範囲で三次元地図整備、ダイナミックマップ検証等 ■ 公共交通、次世代モビリティサービスとの連携検討
3年目	■ 次世代モビリティ移動サービスと公共交通のシームレスな接続検討 ■ エリア内他サービスとの連携検討
想定KPI	
■ 乗車アンケートの満足度（安心・安全・快適性など） 目標値：90%以上満足 ■ 歩行と比較した場合の移動時間の効率化 目標値：50%以上短縮 - その他、魅力スポットへの立ち寄りやすさなど	

まちのインフラと協調した自動運転移動サービスの実証実験

代表企業：大成建設

連携企業：ティアフォー、KDDI、アイサンテクノロジー、日本信号、大成ロテック、
小田急電鉄、プライムアシスタンス、損保ジャパン

東京都が公募した「令和3年度 西新宿エリアにおける自動運転移動サービス実現に向けた5Gを活用したサービスモデルの構築に関するプロジェクト（事業プロモーター：日本工営）」に採択いただき実施

実証実施期間：2022年1月22日 から 2月4日 までの期間のうち合計10日間

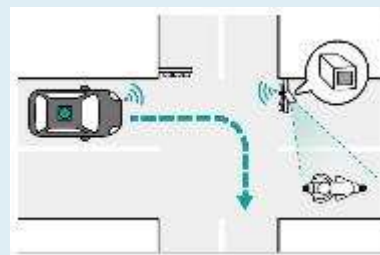
試乗者の募集：2022年1月5日までにWEBサイト（<https://future-mobility-2021.tier4.jp>）で応募、当選した方



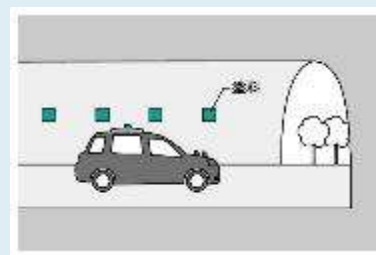
安心・安全な移動サービス実現に向けた取組



5G通信を活用して信号
灯色や現示切替りまでの
残秒数などの信号情報を
車両と連携し、スムーズな
予備減速や発進準備を
支援



5G通信を活用して、信号機
に設置したセンサーにより車
両の死角となる範囲の対向
直進車や歩行者を検知して
車両と連携し、交差点での
安全な走行を支援



トンネル内に壁面とは反射
強度の異なる特殊な塗料を
塗布したパネルを設置し、
自車位置推定の有用性を
確認

自動走行ロボットによる配送サービスの実証実験

代表企業：ティアフォー

連携企業：KDDI、小田急電鉄、損保ジャパン、共同で実証実験を行う事業者

東京都が公募した「令和3年度 5Gを含む先端技術を活用した西新宿エリアにおけるスマートシティサービス実証事業」に採択いただき実施

配送サービスの内容に応じ、新宿WoWプロジェクトと連携

- ・「『ヒトが移動する』街から『モノが移動する』スマートシティへ」をテーマに、5G通信を活用し自動走行ロボットによる多様なラストワンマイル配送サービスの実験を予定
- ・技術・運用・事業面での課題を可視化し、早期実用化を促すことを目的に実証

< 自動配送サービスの事例イメージ >



ハイアットリージェンシー 東京



自動走行ロボットが、
モノやサービスをお届け



新宿中央公園

プロジェクトの進捗状況

テーマ④：新たなワークスタイルの確立

テーマ毎の実現される2~3年後の状態：④新たなワークスタイルの確立

西新宿の課題

必要なときにチームで集まって、
議論ができる環境の提供

騒音がなく、プライバシーの確保された
環境の提供

特定のオフィスに限らず快適に働ける環境があり、
エリア内外のワーカーが高い生産性で働けている状態



VR会議



屋外で働けるコワーキングスペース
(出所：新宿区、WWD HP)



オンライン会議ができる会議スペース



スタートアップ支援拠点（TOKYO UPGRADE SQUARE）
(出所：東京都 HP)

④-1.西新宿CAMPプロジェクト（KDDI・大成建設・KDDI総合研究所）

テーマ

④新たなワークスタイルの確立

解決を目指す西新宿の課題

- 必要な時にチームで集まって議論ができる環境の提供
- 騒音がなく、プライバシーの確保された環境の提供
- 普段出会わない社外の人とのビジネス交流機会があること

2-3年後に目指す姿

- 都市に集いたくなる、セレンディピティのある、快適な場所がある
- 多様な働き方を支える、多様な場がある
- 円滑なコミュニケーションを支える通信環境がある
- 新しい仲間と挑戦したい仕事が見つかり、やりがいが増殖する（＝遊ぶように働ける）

プロジェクト参加者・役割（案）

- KDDI・KDDI総合研究所：
5G・AI・XR等先端技術の組込み、PFの構築
- 大成建設：実施場所の確保、施設の構築

施策概要

- 先端技術を備えたワークスペースの構築
- 企業・自治体を超えたジョブマッチングPFの構築

3か年計画

1年目

- PFの要件定義・構築
 - 空間のデザイン・構築
 - 実証
- ※東京都の5G等活用サービス実証公募に採択

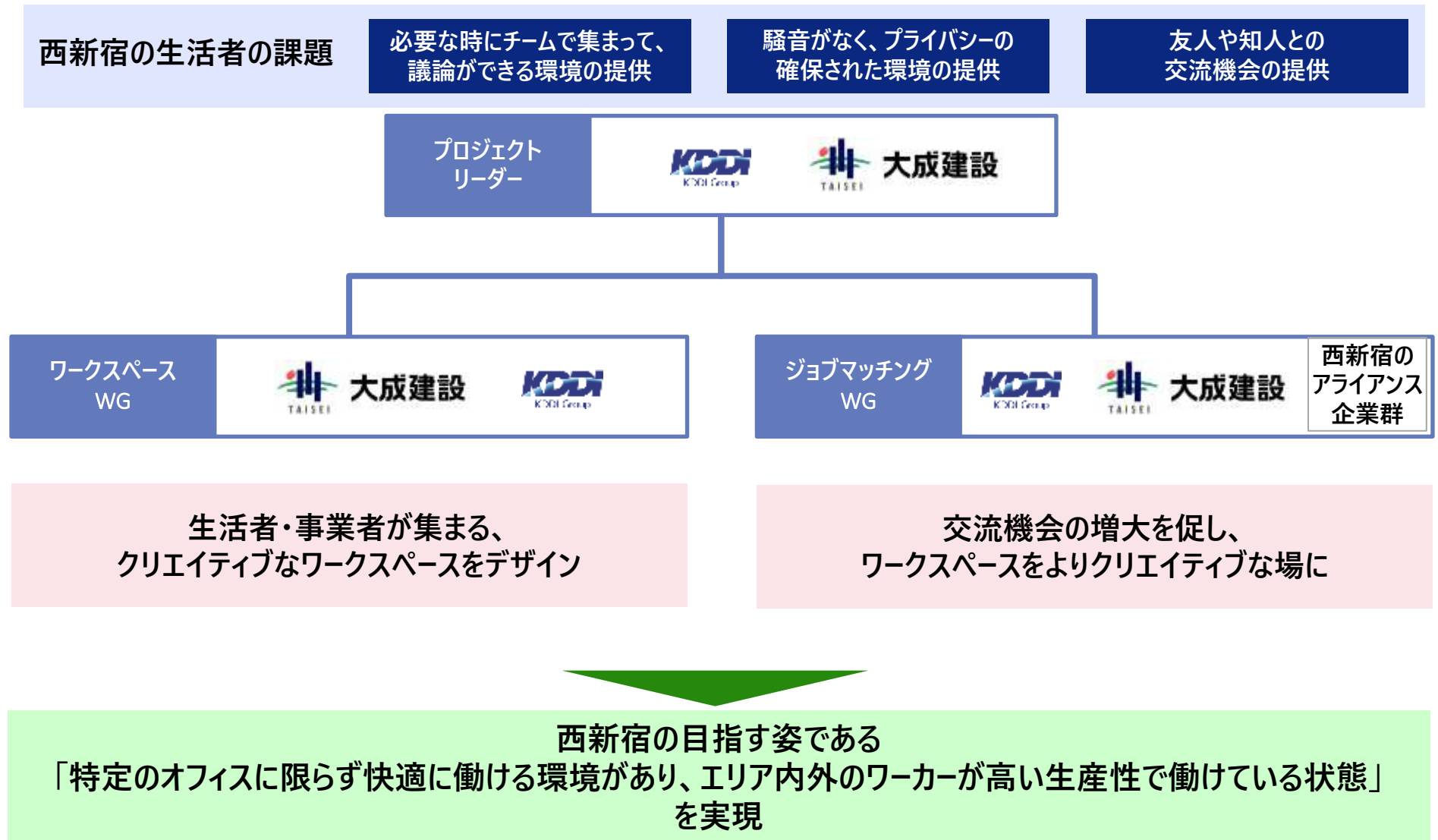
2年目

- 実証拡大（実施場所や参加企業を拡大）
- 持続性評価

想定KPI

- ワークスペース：稼働率 50%
- ジョブマッチング：参加組織数 10組織

取組の全体像



ワークスペースWG

5Gの大容量・低遅延の特長を活かして、簡易性・廉価性・快適性などに優れた
屋外のワークスペースを構築

屋外ワークスペース（公園など）

既存オフィス（会議室）



5G



屋外ワークスペース（有効空地）



5G

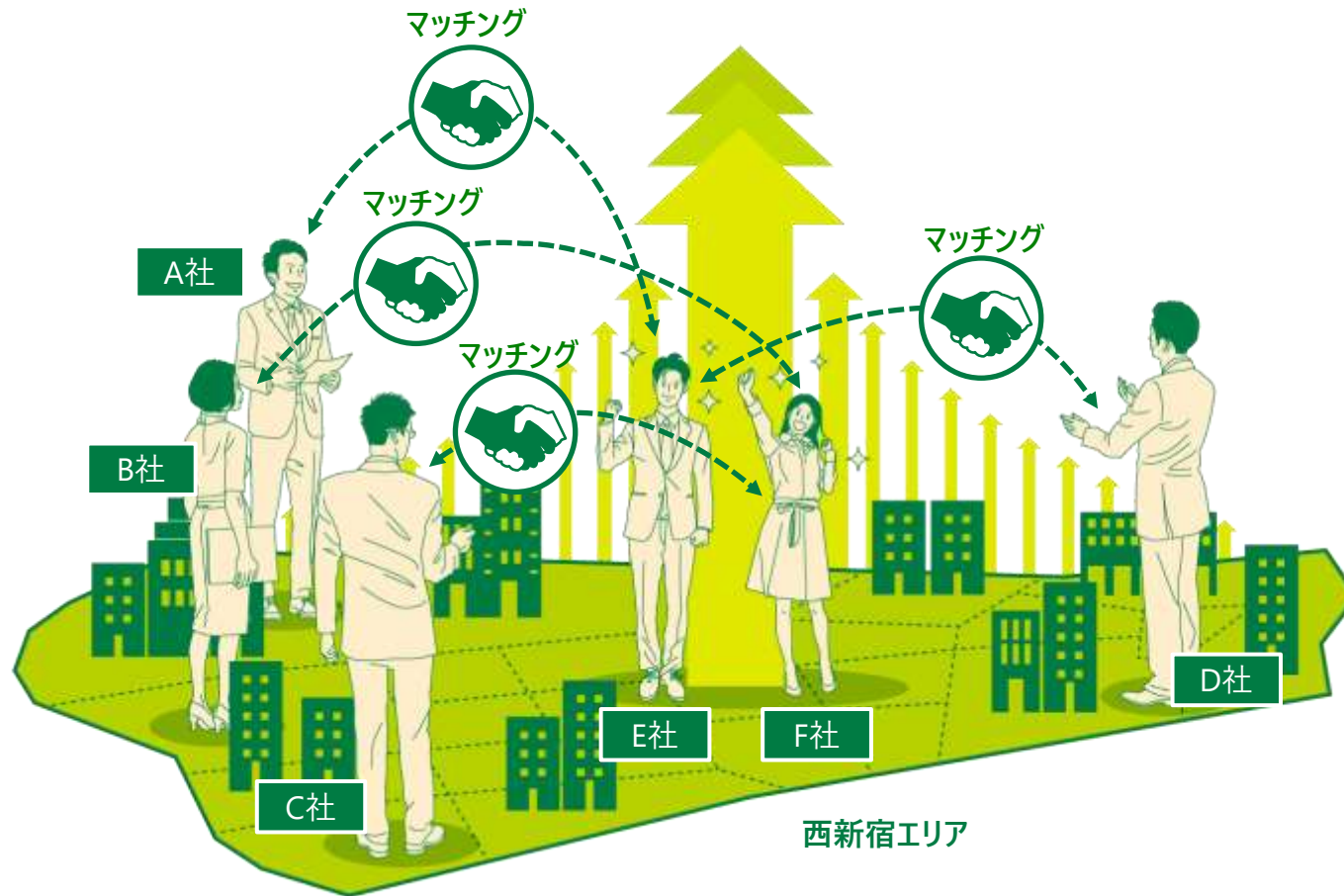
5G

西新宿のワーカーや来街者に向けて、
屋外で気軽に利用できる
「オンライングループワークスペース」として活用



ジョブマッチングWG

西新宿エリアの複数社が参加する複業プラットフォーム上で、各社社員同士の組織を超えたマッチングを行う。社外人材との共創活動からの気づきを自身の考え方や働き方に反映し、高い生産性で働ける状態を実現する。



プロジェクトの進捗状況

テーマ⑤：エリア共通基盤の整備

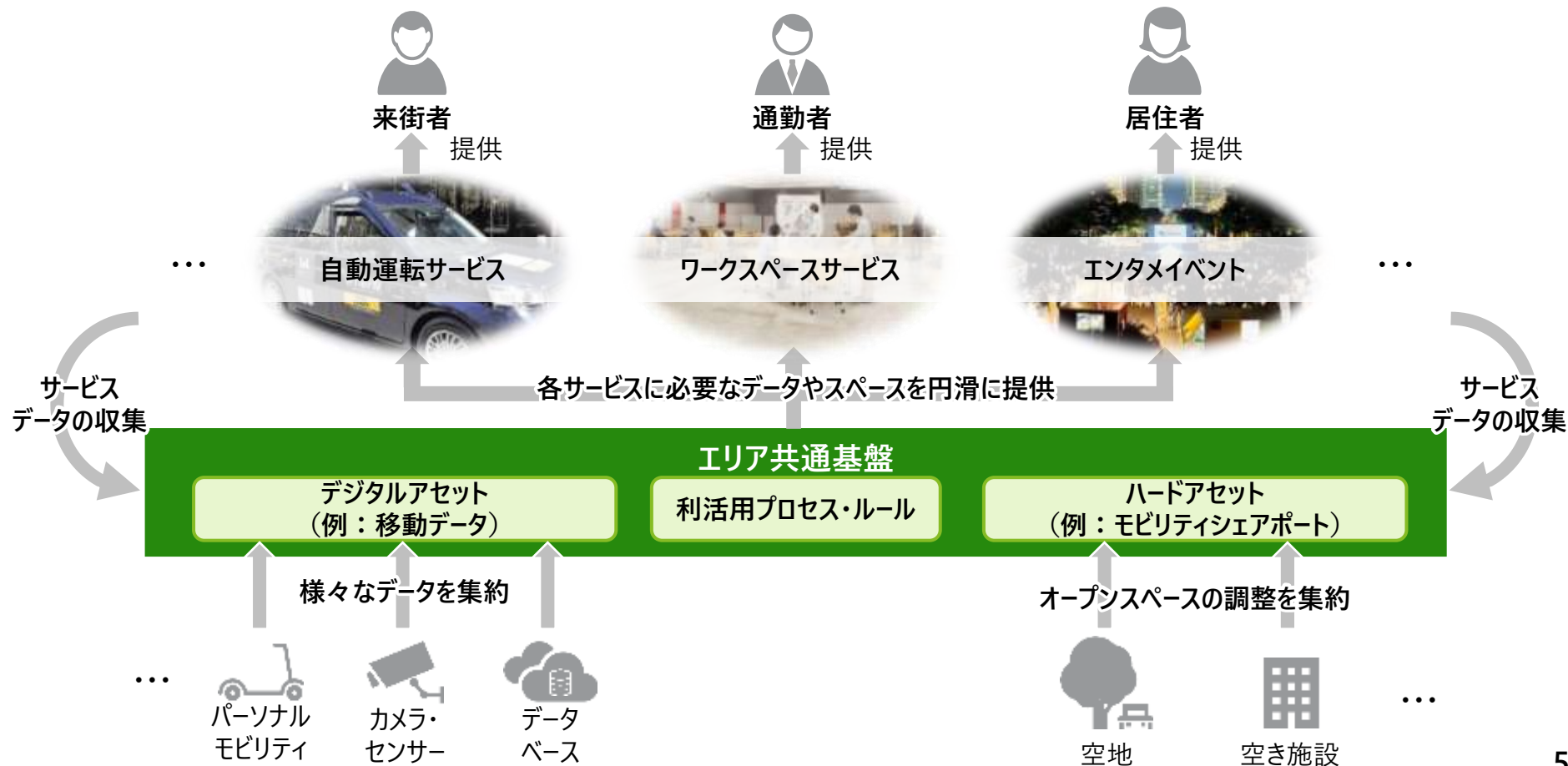
テーマ毎の実現される2~3年後の状態：⑤エリア共通基盤の整備

短期実証を進める中で再認識された課題

エリアに関連する官民データの
円滑な共有及び利活用の促進

エリア内のオープンスペースの利用促進

エリア内の実証や各種サービス実装に必要な共通基盤 (ハード・データ・ルール等) の利活用が円滑かつ迅速にできる状態



⑤-1.西新宿TSUNAGUプロジェクト（新宿副都心エリア環境改善委員会・東京都）

テーマ

⑤エリア共通基盤の整備

解決を目指す西新宿の課題

- エリアに関連する官民データの円滑な共有及び利活用の促進
- エリア内のオープンスペースの利用促進

2-3年後に目指す姿

- エリア内の実証や各種サービス実装に必要な共通基盤（ハード・データ・ルール等）の利活用が円滑かつ迅速にできる状態

プロジェクト参加者・役割（案）

- 新宿副都心エリア環境改善委員会
（ハードアセットやハードアセット関連データの収集・提供）
- 東京都
（デジタルアセット（エリアOS）の構築）

施策概要

- オープンスペースの利用促進に向け、エリア共通基盤として対象とするハードアセットやデジタルアセット（エリアOSやデータ）、及びその管理・運用方法を実証等を通じて検討
- ハードアセットやデジタルアセットを利用する際のルールやプロセスを検討
- エリア共通基盤を管理運用する組織体制やビジネスモデルを検討

3か年計画

1年目

- 特定の移動サービスにおける活用をケースに、共通基盤の検討・実証を実施

2年目

- 活用する移動サービスの幅を拡張し、継続した実証を行うとともに、一部の機能を実装

3年目

- 移動以外の分野にサービスの幅を拡張し、継続した実証を行うとともに、実装機能を拡張・強化

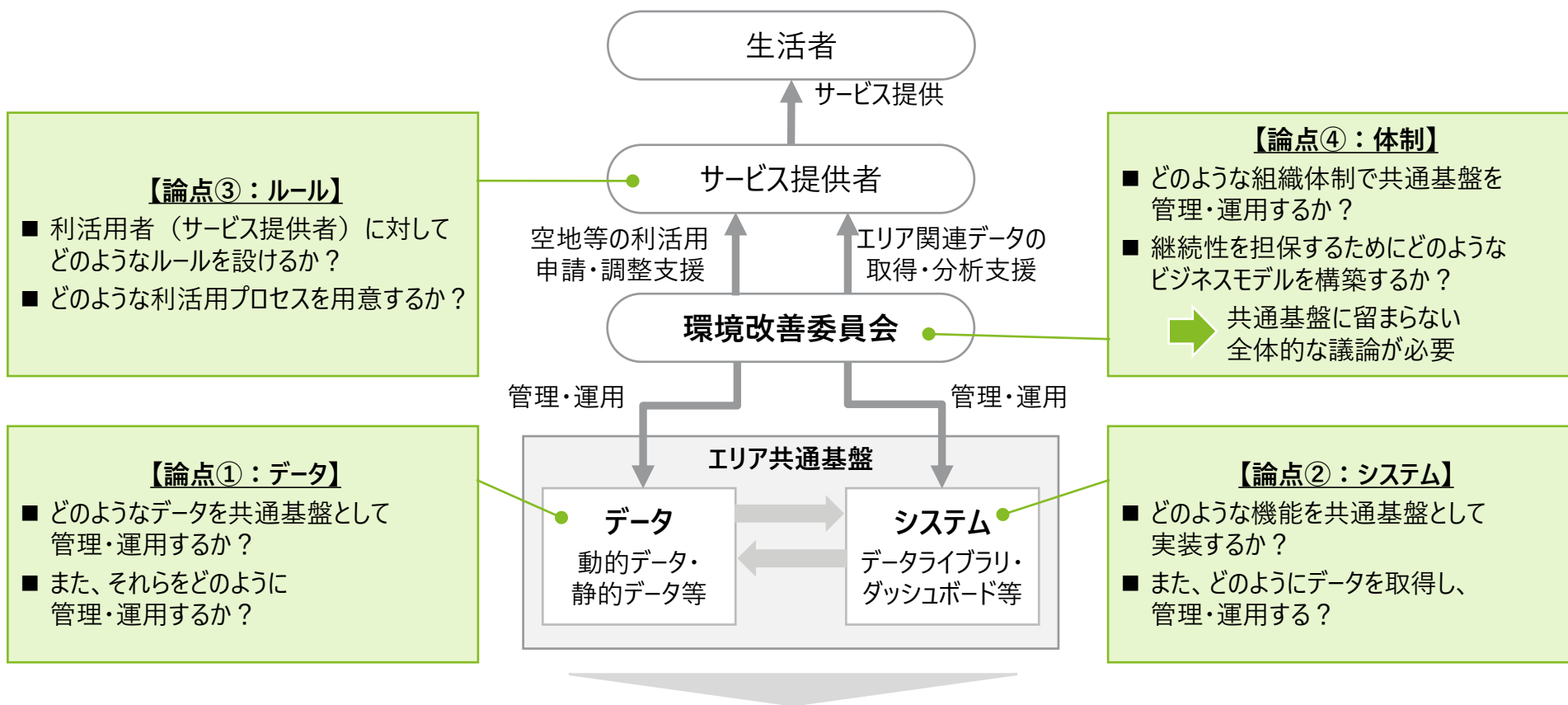
想定KPI

- 検証観点① エリアOSに求める機能を実証・実装できたか
- 検証観点② 西新宿で展開するサービスの高度化に寄与できているか
⇒想定KPI：連携サービス数 10件
- 検証観点③ センサーや他システムと連携してデータを収集できているか
⇒想定KPI：利用できるデータ種数 6種類

西新宿TSUNAGUプロジェクトの検討論点・方針

エリア共通基盤の整備には、データ、システム、ルール、体制の4つの論点での検討が必要

検討論点



検討方針

課題解決策としてのテーマの検討を行う中で、論点①～④についても具体化に向けた検討を進める

⑤-1. 西新宿TSUNAGUプロジェクト（新宿副都心エリア環境改善委員会・東京都）
西新宿エリアにおけるエリアOSの在り方とユースケース

移動をテーマとしたオープンスペース利活用の円滑化を目指して3つのユースケースを構築

西新宿エリアにおける
エリアOSの在り方

- エリアマネジメント活動の高度化、ひいてはエリア価値の向上を企図し、エリア関連データの連携基盤であるエリアOSの構築を目指していく

エリアOSの位置づけ



目的

- 西新宿エリアにおいて他の課題解決テーマとの連携が重要となる“移動”をケースとし、オープンスペース利活用を円滑化する実証を実施
 - エリア内のオープンスペース情報や人流データ等を集約・可視化・分析しオープンスペース利活用検討者に提供
 - オープンスペース利活用促進に向けた申請への効率的な対応

ユースケース

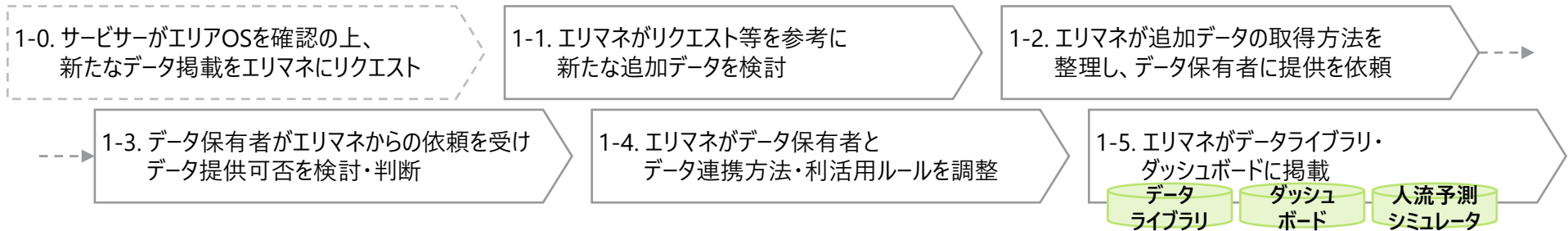
- 【①】データライブラリ
 - オープンスペースの利活用促進のため、オープンスペース情報等のデータセットを集約・一覧化して提供する
 - 現状を正しく知る
- 【②】ダッシュボード
 - オープンスペース利活用促進のため、オープンスペースの空き状況や申請に対しての対応状況等を可視化する
 - 分かりやすく伝える
- 【③】人流予測シミュレータ
 - オープンスペース利活用者のサービス品質向上や新規参入推進のため、時間帯単位での人流予測情報を提供する
 - サービスを高度化する



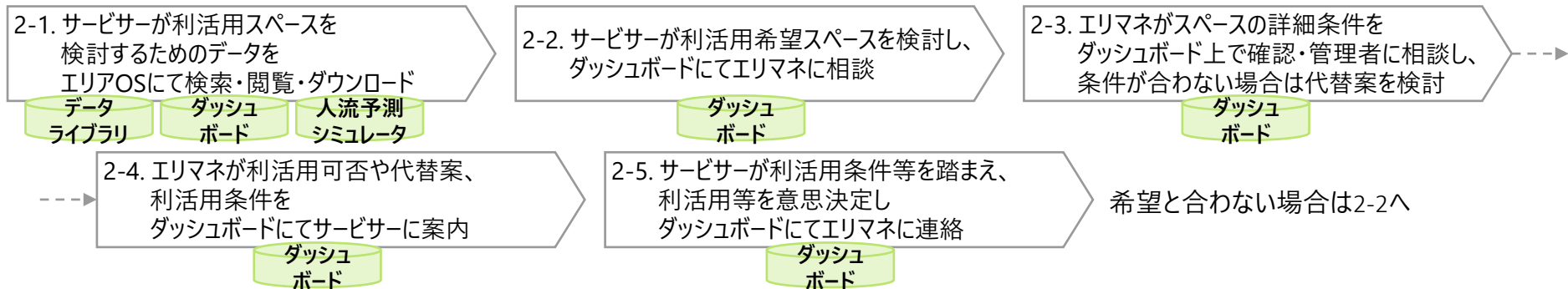
西新宿オープンスペース利活用のハイレベルフロー

西新宿オープンスペースの利活用に向けた各ハイレベルフローにて、3つのユースケースを活用

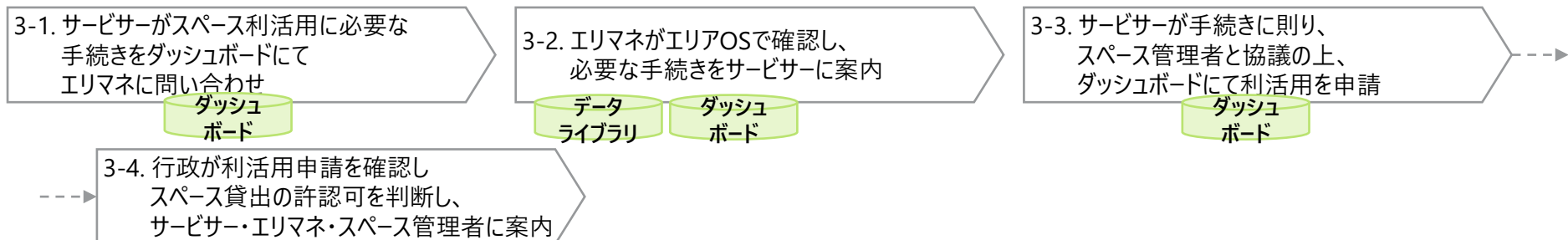
【EPIC1】エリマネによるインプットデータの収集・掲載



【EPIC2】サービスとの利活用スペース調整（例：ポート設置）



【EPIC3】サービスによるスペース利活用の申請手続き（例：ポート設置）



【ユースケース①】 データライブラリ

オープンスペース情報等のデータセットを集約・一覧化して提供

取組概要

対象ユーザー	■ オープンスペース利活用者（B2Cサービス事業者）
解決すべき課題	■ サービスを提供するための、<u>オープンスペース等の情報がまとまっておらず把握できない</u> ➢ 利活用条件・申請方法 ➢ エリア内の人流情報 等
課題解決策（実証内容）	【データライブラリの構築】 ■ エリア内の<u>オープンスペース情報や人流データを集約し、検索・ダウンロードできるように一覧化</u> ⇒データの検索・ダウンロード等の機能を実装し、人流データを掲載済
期待される価値・効果	■ <u>オープンスペース利活用者の増加</u> ➢ オープンスペース利活用者がウェブ上で利活用可能なオープンスペース情報と利活用条件・申請方法が確認可能

データライブラリ概要

主な機能

- 基本機能：各種ID発行、閲覧権限の設定、ログイン
- データ管理：DLデータのストレージ、外部サーバとのAPI連携、検索・閲覧・ダウンロード履歴の保管
- 中核機能：データの検索・閲覧・ダウンロード、データ利活用のためのAPI連携

Input

- 動的データ：人流データ
- 静的データ：オープンスペース情報
- メタデータ：検索・閲覧・ダウンロード履歴

Output



✓ エリア内の人流データ

【ユースケース②】 ダッシュボード

オープンスペースの空き状況や申請に対しての対応状況等を可視化

取組概要

対象ユーザー	■ オープンスペース利活用者 (B2Cサービス事業者)
解決すべき課題	■ オープンスペースへの <u>利活用申請に対して、個別に確認が必要であり効率的な対応が難しい</u>
課題解決策 (実証内容)	【ダッシュボードの構築】 ■ <u>エリア内の人流データや利活用可能なオープンスペースを2D/3Dマップ上に可視化^{*1}</u> ⇒ 人流データとオープンスペース情報を収集し、一部の情報を2D/3Dマップ上に可視化済 ■ <u>オープンスペースの利活用申請や問い合わせへの対応状況を可視化</u> ⇒ 利活用申請と問い合わせチャット機能を実装済
期待される価値・効果	■ <u>オープンスペースの利活用頻度の増加</u> ➢ オープンスペース利活用者がウェブ上で容易に利活用申請や問い合わせが可能 ■ <u>オープンスペース利活用申請・問い合わせへの対応の効率化</u> ➢ 利活用申請や問い合わせへのスペース調整者・提供者の対応状況を管理

ダッシュボード概要

主な機能	■ 基本機能：各種ID発行、閲覧権限の設定、ログイン ■ データ管理：データのストレージ、外部サーバとのAPI連携、利活用申請・問い合わせ履歴の保管 ■ 中核機能：オープンスペース情報の検索・閲覧、オープンスペースへの利活用申請・問い合わせ、エリアデータの閲覧^{*1}（人流データ 等）
Input	■ 動的データ：人流データ ■ 静的データ：オープンスペース情報 ■ メタデータ：利活用申請・問い合わせ履歴 ■ 地理空間データ：2D・3D地図データ
Output	 ✓ オープンスペースの一覧と3Dマップ上での表示

*1：ユースケース③（人流予測シミュレータ）の結果も閲覧可能

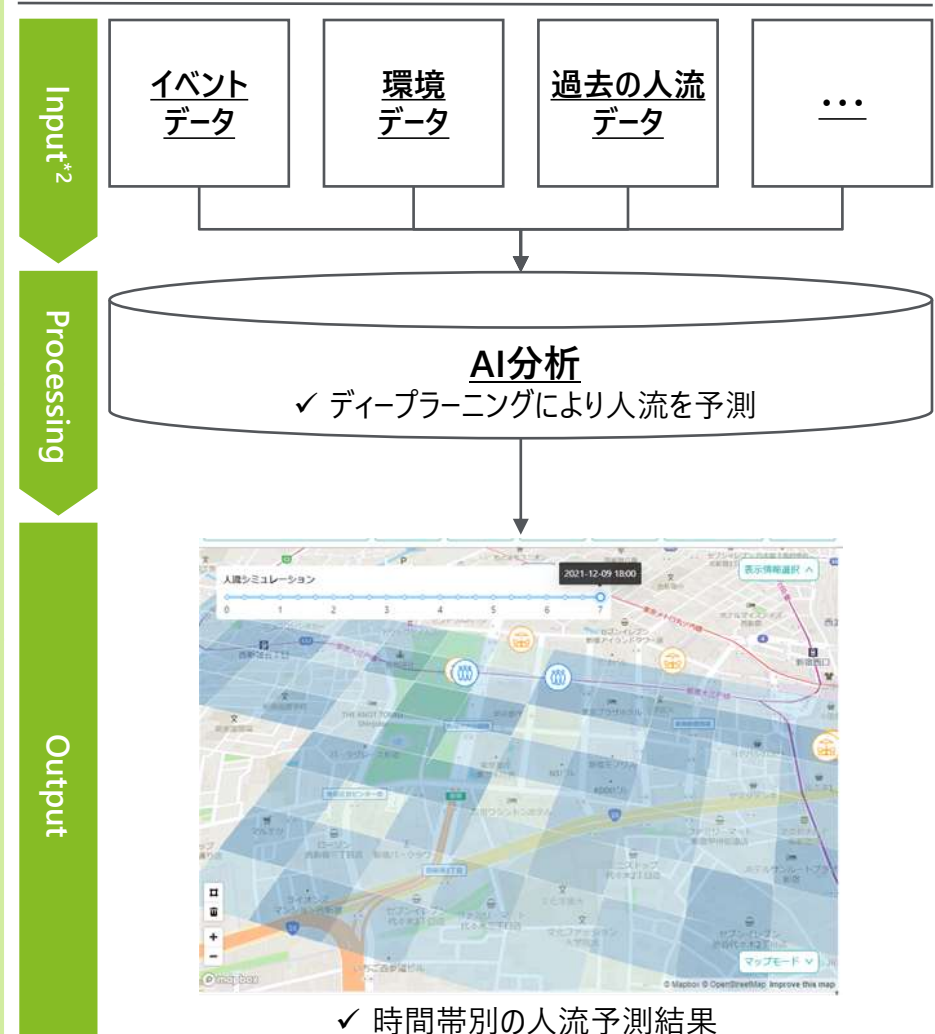
【ユースケース③】 人流予測シミュレータ

オープンスペースの利活用者に対し、時間帯単位での人流予測情報を提供

取組概要

対象ユーザー	■ オープンスペース利活用者 (B2Cサービス事業者)
解決すべき課題	■ 最適なイベント開催日時や場所を検討するための人流等の情報が不足している ➢ 他イベントや天候等を考慮したイベント開催日検討 ➢ モビリティ利用者数を予想したポート設置場所 等
課題解決策 (実証内容)	【人流予測シミュレータの構築】 ■ イベント有無や環境、過去の人流データを基に、AI分析による人流を時間帯別に予測^{*1} → 将来1週間の人流を予測し、2Dマップにヒートマップとして表示する機能を実装済
期待される価値・効果	■ オープンスペース利活用者のサービス品質の向上 ➢ 人流予測結果に基づく次世代モビリティの運用の最適化 ➢ イベント開催日時・場所の検討の円滑化 ■ 新規オープンスペース利活用者の参入推進 ➢ 人流データを必要とするB2Cサービス事業者 等

人流予測シミュレータ概要



*1：ユースケース案②（ダッシュボード）上で閲覧可能

*2：主なインプット例を記載

⑤-1. 西新宿TSUNAGUプロジェクト（新宿副都心エリア環境改善委員会・東京都） ランディングページ

オープンスペース利活用に目的や実装システム等を紹介すべく、ランディングページを構築

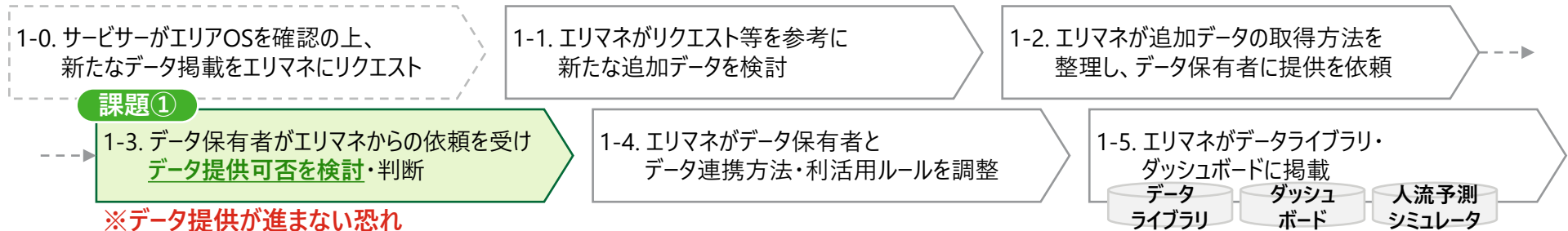
掲載項目	目的	■ <u>エリアOS利活用にに対し、取組の概要を紹介</u> するため
	設定場所	■ エリアOSのトップページ ➢ 全ての人が閲覧可能で広く取組を発信することが可能
	エリアOS構築の目的	■ <u>西新宿エリアの8割を占めるオープンスペース利活用</u> に向けて エリア情報を集約したエリアOSを構築（令和3年度は実証）
	実施主体・協力者	■ 事業者・団体名とロゴを掲載
	実装システム	【<u>データライブラリ</u>】 <u>ユースケース①</u> ■ エリア情報が可視化されオープンスペース利活用にに向けた調整が可能 【<u>ダッシュボード・人流予測シミュレータ</u>】 <u>ユースケース②・③</u> ■ エリア情報の閲覧・ダウンロードが可能 ■ イベント情報や気象情報に基づくエリア内の人流予測が可能 【<u>3D都市モデル</u>】 ■ 段差や傾斜を含むスペースの情報をデジタル3Dマップにより オープンスペースの利活用検討が可能
	西新宿スマートシティ協議会の説明	■ 西新宿スマートシティ協議会の目的と取組内容、HPへのリンク



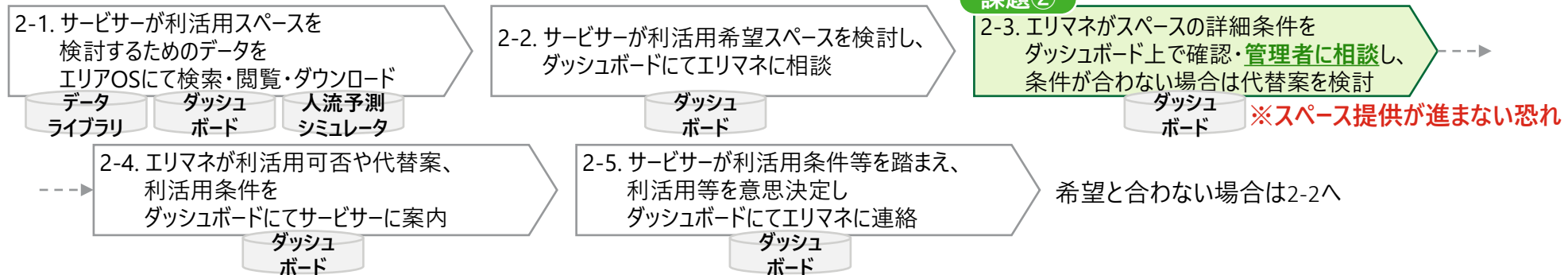
⑤-1. 西新宿TSUNAGUプロジェクト（新宿副都心エリア環境改善委員会・東京都） ハイレベルフローから想定されるエリアOS実証上の課題

ユースケースを実証する上では、データ提供・スペース提供が課題となる

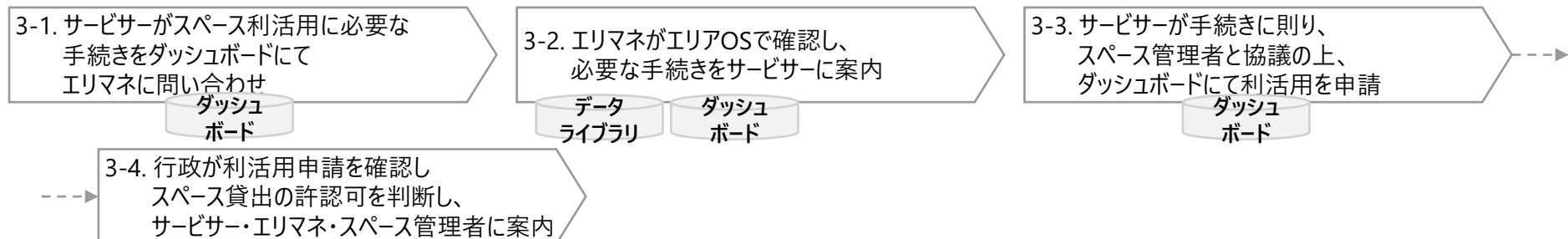
【EPIC1】エリマネによるインプットデータの収集・掲載



【EPIC2】サービスとの利活用スペース調整（例：ポート設置）



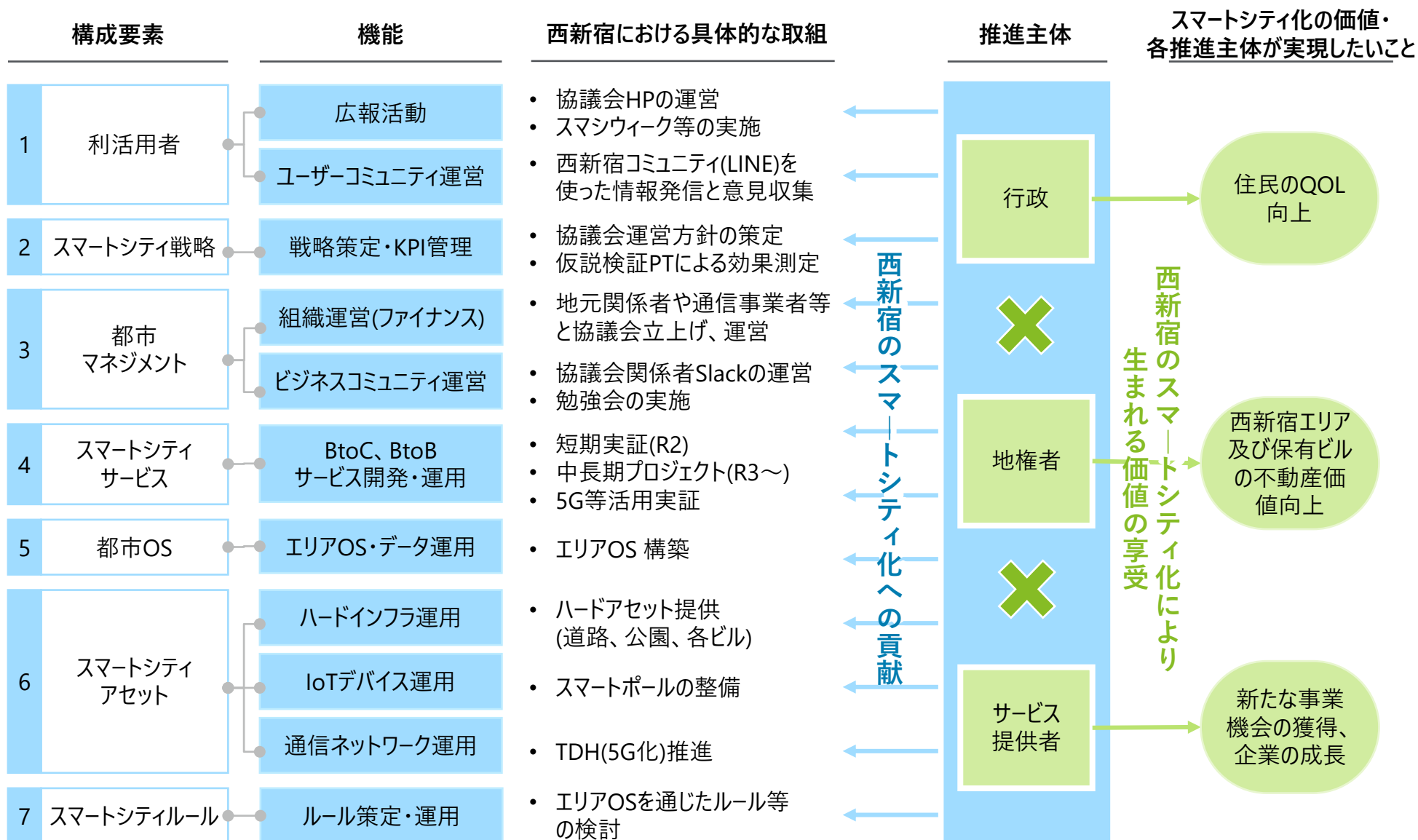
【EPIC3】サービスによるスペース利活用の申請手続き（例：ポート設置）



データ提供・スペース提供を促進するためのルール作り及び権限設定を本年度の検討論点とする

西新宿エリアにおける組織体制と役割分担

スマートシティ化に必要な機能と役割を推進主体間で分担するよう、体制を検討



6.【仮説検証PT】 課題調査状況の報告

仮説検証PTの実施方針案

本日は、各アンケートにおける調査方針と進捗状況について報告

ミッション	■ 課題の解決状況（＝ニーズの充足状況）を最新化し、優先的に解決すべき課題を明らかにすること ■ 課題解決に向けた課題ごとのターゲット層を確認すること ■ 課題解決の取組による効果を検証すること
参加者	■ 環境改善委員会 ■ 東京都 ■ 新宿区 ■ フェロー
実施事項	■ 課題把握アンケート ➢ アンケート①：生活者の課題調査（R2年度から継続） ➢ アンケート②：コミュニティへの参加ニーズ調査（新規） ➢ アンケート③：商店街・テナントの課題調査（新規） ■ 効果検証アンケート ➢ アンケート④：取組全体・取組毎の効果検証（R2年度から継続）

スケジュール ・主な アジェンダ	4月	協議会 (第1回)	10月	協議会 (第2回)	12月	協議会 (第3回)	2月	協議会 (第4回)
	■ 課題解決テーマ別の課題詳細分析結果共有 ■ 課題調査方針の共有 ■ 年間スケジュールの共有		■ 商店街・テナントの課題調査設計及び調査状況の報告（アンケート③） ■ Well-Being指標の活用検討結果の共有		■ 生活者の課題調査方針の共有（アンケート①・②） ■ 商店街・テナントの課題調査状況の共有（アンケート③） ■ 効果検証アンケートの調査方針の共有（アンケート④）		■ 生活者の課題調査結果の共有（アンケート①・②） ■ 商店街・テナントの課題調査結果の共有（アンケート③） ■ 取組全体・取組毎の効果検証結果の共有（アンケート④）	

本日も報告

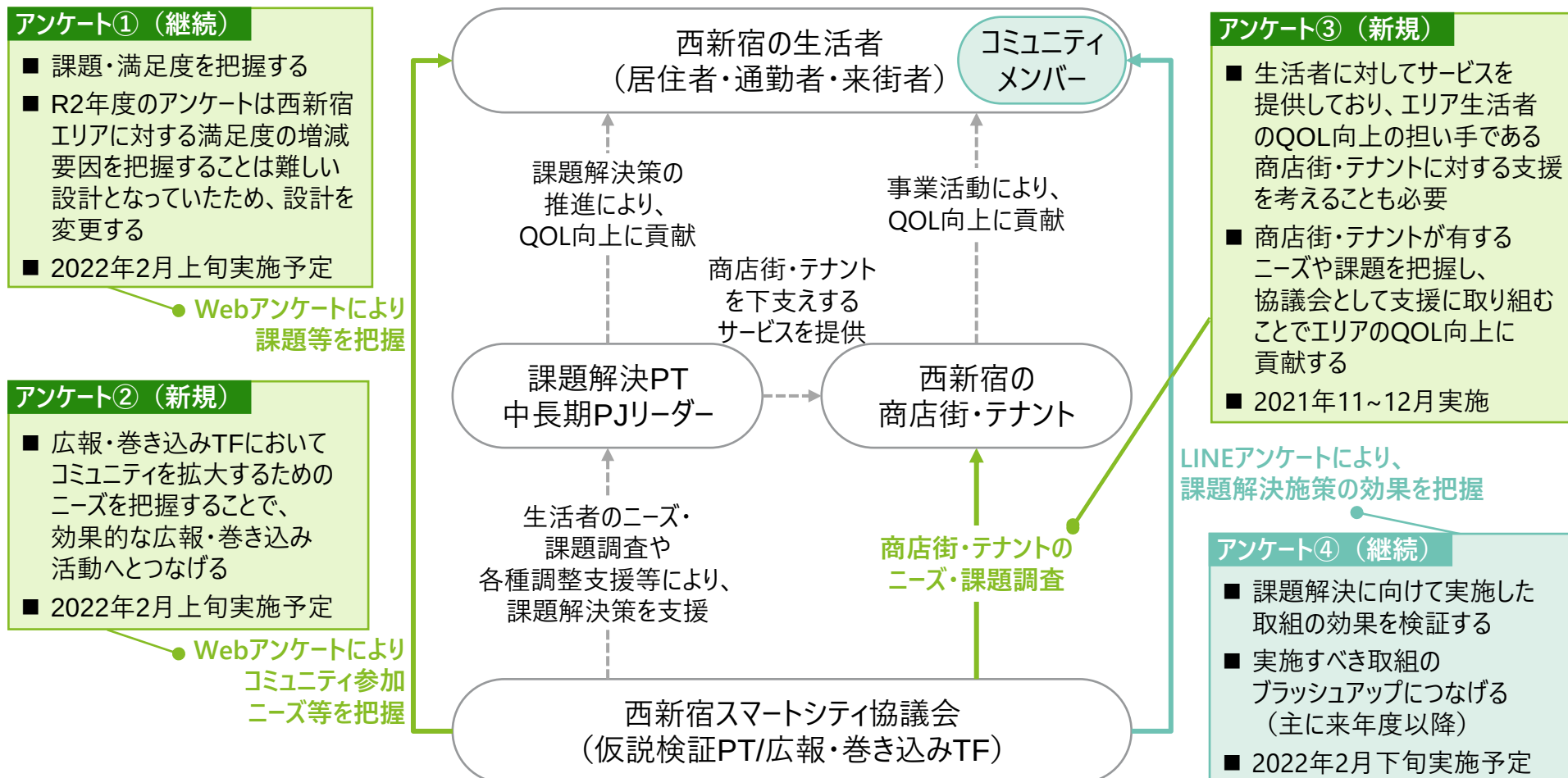
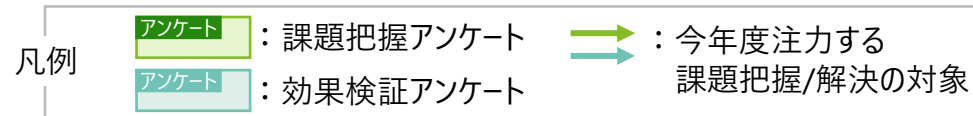
R3年度の課題把握アンケート実施方針（1/2）

西新宿における居住者・通勤者・来街者や商店街・テナントを対象にアンケート調査を実施

	課題把握アンケート			効果検証アンケート
	アンケート① 西新宿における 課題の把握	アンケート② 西新宿における コミュニティ参加ニーズの把握	アンケート③ 西新宿の商店街・テナント における課題の把握	アンケート④ 取組全体・取組毎の 効果検証
目的	■ 西新宿における優先課題の更新を行うこと ■ エリア満足度の状況を確認し、その要因を把握すること	■ 西新宿の生活者がコミュニティメンバーに移行するうえで有効な巻き込み策を把握すること	■ 西新宿の企業・団体目線で解決すべき課題を把握すること	■ 課題解決に向けて実施した取組の効果を検証すること ■ 実施すべき取組のブラッシュアップにつなげる（主に来年度以降）
対象者	■ 西新宿の生活者（居住者・通勤者・来街者）		■ 西新宿の商店街・テナント等	■ コミュニティメンバー
調査内容	■ 西新宿に対する満足度 ■ 西新宿における課題 ■ エリアのイメージ	■ コミュニティへの参加ニーズ（コミュニティに求める取組）	■ 西新宿における事業活動上のニーズ・課題	■ 取組に対する満足度 ■ 取組に対するニーズ
調査方法	■ Webアンケート調査を実施 ※共同で実施		■ インタビュー調査を実施した後にアンケート調査を実施	■ LINEアンケートを実施
時期（予定）	■ 2022年2月上旬		■ 2021年11～12月	■ 2022年2月下旬

R3年度の課題把握アンケート実施方針（2/2）

エリアのQOL向上を目指し、西新宿の生活者に加え、商店街・テナントの課題把握を実施



アンケート③は12月末、アンケート①②④は2月末までに実施し、第4回協議会で報告予定



生活者の課題調査の実施方針 (アンケート①・②)

生活者の課題調査：アンケート①・②の調査概要

課題解決状況とコミュニティ拡大に向けた参加ニーズの把握を目的にWebアンケートを実施

	アンケート①（Web）	アンケート②（Web）
目的	■ 西新宿の満足度、新たな課題の発生状況を定期的に検証し、 <u>西新宿スマートシティプロジェクトとして解決すべき課題をアップデート</u> する	■ 西新宿の生活者（居住者・通勤者・来街者）が <u>コミュニティメンバーに移行するうえで有効な巻き込み策を把握</u> する
方針	■ R2年度のアンケート結果でニーズが高かった項目（各カテゴリーのトップ5）を優先課題候補とし、 <u>優先課題候補ごとの充足度を絶対評価によって測定</u> する	■ 協議会HPや公式LINEアカウントの認知度を測定することで <u>既存の情報発信施策の効果検証</u> を行うと共に、生活者が <u>コミュニティメンバーとして取り組みたい活動を把握することで今後の施策の検討材料</u> とする
実施期間*1	■ 2022年2月上旬（予定）	
対象者	■ <u>西新宿の生活者</u> （協議会構成員各社・団体の社職員、コミュニティメンバー*2、一般モニター）	
スクリーニング条件	【居住者・通勤者】 ■ 西新宿1～8丁目*3	【来街者】 ■ 遊び目的：西新宿エリアに週1回～月1回訪れ、かつ他エリアにも同等程度来街している方 ■ ビジネス目的：西新宿エリアに月1回以上訪れ、かつ他エリアにも同等程度来街している方
アンケート項目	【西新宿の課題】 ■ With/Afterコロナのニーズを充足するための課題、及びプロジェクトで認識済みの既存課題の検証 ➢ Afterコロナにおける働く環境としての西新宿エリアの課題 ・ 普段出会わない社外の人とのビジネス交流機会があること ・ 屋外で働く環境があること 等 【西新宿の満足度】 ■ 西新宿の「働く」、「暮らす」、「遊ぶ」、「交流」環境と総合的な満足度の検証 【取組の認知度・体験率】 ■ 課題解決PTにおける取組内容の認知度と体験有無を確認	【情報発信媒体の認知度】 ■ 広報・巻き込みTFで取り組んでいるHPやLINEの認知度を確認 【コミュニティへの参加ニーズ】 ■ 生活者がコミュニティメンバーとして取組たい活動を把握

*1：アンケート①・②は同時に実施

*2：593名（2021年12月13日時点）

*3：N数確保のため7、8丁目を追加

効果検証アンケートの実施方針 (アンケート④)

効果検証アンケート：アンケート④の調査概要

今年度実施した取組の効果を検証するため、コミュニティメンバーにアンケートを実施

アンケート④（LINE）	
目的	■ 課題解決に向けて実施した取組の効果を検証し、 <u>次年度以降、実施すべき取組のブラッシュアップ</u> につなげる
方針	■ <u>今年度実施した取組内容が「働く」、「遊ぶ」、「交流」環境の向上に繋がっているかを検証</u> する 詳細次頁 ➤ ユーザーの回答のしやすさを考慮し、取組に紐づく課題ベースで設問を設定 ➤ 「暮らす」に関しては今年度の取組内容に含まれないためLINEアンケートの設問には設けない
実施期間	■ 2022年2月下旬（予定）
対象者	■ <u>コミュニティメンバー</u> ^{*1} （LINE公式アカウント登録者） ➤ LINE公式アカウントのアンケート機能を活用して実施

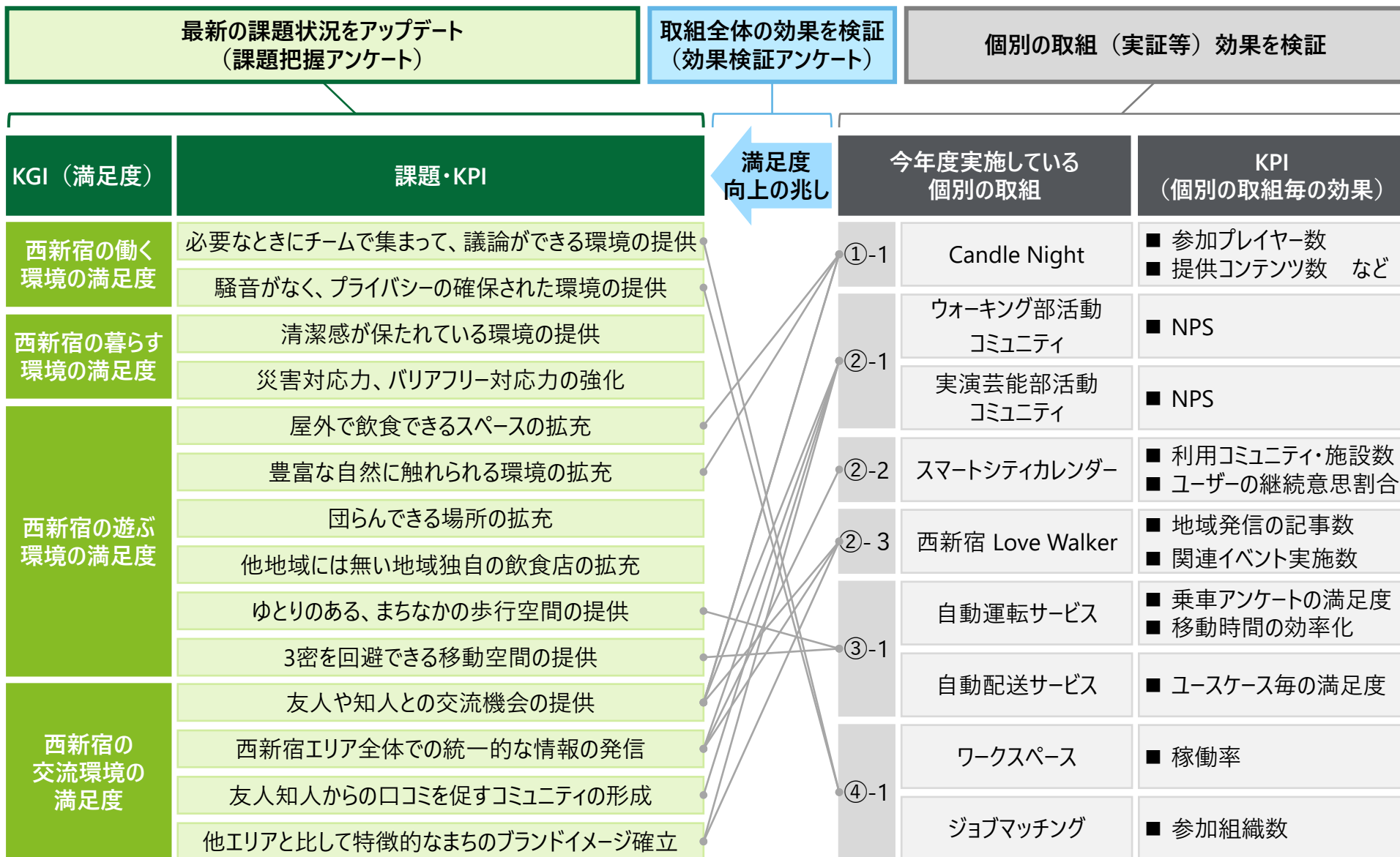
<LINEアンケート調査票>

カテゴリ		設問（案）
満足度（KGI） 向上の兆し （5段階評価）	働く	「ワークスペース」や「ジョブマッチング」の取組は、場所にとらわれず柔軟に働くために役立つと思いますか
	遊ぶ	「Candle Night」の取組は、西新宿独自のコンテンツを体験するために役立つと思いますか
		「自動運転サービス」や「自動配送サービス」の取組は、快適にまちなかで移動するために役立つと思いますか
	交流	「ウォーキングコミュニティ」や「実演芸能部活動コミュニティ」の取組は知人や友人との交流するために役立つと思いますか
		「スマートシティカレンダー」の取組は西新宿の情報を知るために役立つと思いますか
		「西新宿 Love Walker」の取組は西新宿の情報を知るためにに役立つと思いますか
認知度向上の兆し		※「西新宿Smart City WEEK 2022」に関する設問を設定

*1：593名（2021年12月13日時点）

効果検証アンケートの考え方

各プロジェクトにおける取組の効果検証を通じて、満足度向上（KGI達成）の兆しを検証



7. 意見交換

西新宿の課題解決に向けた各プロジェクトの推進に関する討議

皆様の忌憚ないご意見をお願いします

討議の 目的

- 西新宿の課題解決に向けた各検討テーマの推進状況、個別プロジェクト間の連携等を通じた効果的な取組について意見交換を行うこと
- 西新宿スマートシティ協議会の広報や巻き込みのための各企画・取組に関する意見交換を行うこと

討議 したい点

- 各検討テーマのプロジェクトの更なる魅力向上、円滑な推進のため、各プロジェクトへのご支援やプロジェクト間における協調が可能な点
- 西新宿スマートシティ協議会により多くの人を巻き込むために取組が可能な点

ルール

- ご所属や役職などを忘れ、西新宿に関わる一個人としてご意見ください
- 他の方の意見も踏まえ、量を重視した積極的なご発言をお願いいたします
- オンラインのため、ご発言の際には①ご所属、②お名前を冒頭に仰ってください
- 本討議に関する詳細（発言者名・発言者毎の発言内容等）は公開されません
※本協議会の議事録は、概要のみ公開を予定

8. 閉会の挨拶